

平成19年度兵庫県公立高等学校入学者選抜 における複数志願選抜及び特色選抜の検証結 果について(神戸第三、姫路・福崎、加印、北 播学区)

I 検証のまとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

II 志願者数、志願・合格状況等のデータとその分析・・・ 4

**III 新入生、新入生保護者、中学校及び高等学校対象の
アンケート実施結果とその分析・・・・・・・・・・ 13**

は じ め に

兵庫県教育委員会では、個性を尊重する多様で柔軟な高等学校教育を目指し、県立高等学校教育改革第一次実施計画に従って、新しいタイプの学校の設置をはじめ、学びたいことが学べる魅力ある学校づくりを推進している。

また、特色ある学校づくりと併せ、入学者選抜制度においても、平成15年度入学者選抜から神戸第三学区に、平成17年度入学者選抜から姫路・福崎学区に、平成18年度から加印学区に、平成19年度から北播学区に、単独選抜と総合選抜の長所を取り入れた複数志願選抜と、各学校が特色ある教育内容に即して生徒の多様な個性や優れた点等を評価する特色選抜を導入し、平成20年度入学者選抜からは、尼崎学区と明石学区、平成21年度入学者選抜からは、西宮学区においても実施することとしている。

この新しい選抜制度は、過度の受験競争や学校間の序列を緩和し、生徒がそれぞれの学校の特色や自分の適性・進路希望等に応じて、「学びたいことが学べる」学校を選択できることを目的としている。

そこで、この新しい選抜制度について、平成15年度から平成18年度までと同様、平成19年度においても、生徒の志願動向や合否の状況などの検証を行うとともに、高等学校新入生及びその保護者、中学校、高等学校を対象として実施したアンケート調査の結果をまとめた。その結果をみると、神戸第三学区、姫路・福崎学区、加印学区において制度が定着したことが読み取れる。また、実施初年度の北播学区も、神戸第三学区、姫路・福崎学区及び加印学区の初年度とほぼ同じ傾向が見られ、いずれも新しい選抜制度の目的に沿ったものとなっている。

今後とも、新しい選抜制度について県民の理解が一層進み、定着が図れるよう努めたい。

I 検証のまとめ

平成19年度の検証にあたっては、平成15年度から18年度までと同様、志願状況・合格状況等のデータの分析を行うとともに、5月に神戸第三、姫路・福崎、加印、北播学区の新入生、保護者、中学校及び高等学校へのアンケートを実施した。その結果は、下記のように、制度は定着しつつあり、引き続き新しい選抜制度の目的に沿ったものとなった。

- 1 学びたいことが学べる学校への志願が一層進んでいる。
 - (1) いずれの学区においても学びたい学校を志願し、ほとんどの学区で約90%が第1志望で合格している。
 - (2) いずれの学区においても、新入生及び保護者の約90%が高校生活について「充実している」と答えており、満足度が高い。
 - (3) 複数校に志願した受検生の合格率が高く、昨年度までと同様にセーフティーネットの効果が現れている。
- 2 目的意識を持った幅広い学校選択が進み、学校の活性化につながっている。
 - (1) 複数志願選抜における第1志望校の決め手については、いずれの学区においても、「校風・学校の雰囲気」が多い。また、学校ごとに見ると決め手の理由に特徴があるなど、幅広い学校選択が進んでいる。
 - (2) 特色選抜における志望校の決め手については、いずれの学区においても、「特色ある学習内容」が最も多く、受検生は各校の特色を理解した上で志望している。その結果、学校生活に積極的に取り組む入学生が増え、学校の活性化につながっている。
- 3 新しい選抜制度の周知・理解が進み、制度の定着が進んでいる。
 - (1) 神戸第三学区、姫路・福崎学区、加印学区で制度を「理解していた」と答えた新入生・保護者の割合が増え、制度の定着が進んでいる。
 - (2) 北播学区では、他の学区の制度導入初年度と比べて制度の理解度はほぼ同じであり、新しい選抜制度を円滑に導入することができた。

今後、生徒が「学びたいことが学べる」学校を選択できるよう、各学校の特色化をさらに推進するとともに、新しい選抜制度の理念の啓発に努めながら、制度を充実・定着させていきたいと考えている。

なお、具体的なデータ等については、次ページ以降の「II 志願者数、志願・合格状況等のデータとその分析」及び「III 新入生、新入生保護者、中学校及び高等学校対象のアンケート実施結果とその分析」において記載している。

II 志願者数、志願・合格状況等のデータとその分析

1 定員、志願者数、受検者数、合格者数、受検倍率について

(1) 複数志願選抜について

- ◆ 神戸第三学区、姫路・福崎学区及び加印学区の倍率をみると全県の倍率より高いものとなっている。また、各学校の倍率については、隔年現象の傾向が見られる。
- ◆ 姫路・福崎学区において、2校で定員割れとなった。
- ◆ 平成19年度が実施初年度となる北播学区では、単独選抜最終年度の倍率よりやや高いものとなった。

a 神戸第三学区

複数志願選抜対象高校名	総募集定員	複数志願選抜募集定員	志願者数 (第1志望)	複数志願選抜対象校以外への志願変更等	受検者数 (第1志望)	(第2志望)各高校を第2志望とした者の数	合格者数	H19倍率	H18倍率	H17倍率	H16倍率	H15倍率	H14倍率
長 田	320	320	389	△ 2	387	(1)	320	1.21	1.07	1.23	1.06	1.12	1.04
須 磨 東	280	280	311	△ 7	304	(208)	280	1.09	1.11	1.03	1.11	1.03	1.10
舞 子	240	240	236	△ 4	232	(199)	240	0.97	1.02	1.05	1.01	0.84	1.02
星 陵	320	304	348	△ 5	343	(117)	304	1.13	1.27	1.42	1.26	1.35	1.07
伊川谷北	280	252	378	△ 6	372	(150)	252	1.48	1.24	1.14	1.45	1.44	1.09
伊 川 谷	280	240	247	△ 3	244	(258)	240	1.02	1.08	1.06	1.19	0.96	1.13
神戸高塚	280	240	220	△ 3	217	(197)	240	0.90	1.08	0.94	1.23	1.01	1.26
市 須 磨	200	170	225	△ 5	220	(235)	170	1.29	1.25	1.28	1.14	1.27	1.05
市神戸西	200	170	228	△ 19	209	(229)	170	1.23	1.04	1.25	1.03	1.15	1.04
H19 計	2400	2216	2582	△ 54	2528	(1594)	2216	1.14	1.13	1.15	1.17	1.13	1.10
H18 計	2520	2338	2705	△ 58	2647	—	2338	—	—	—	—	—	—
H17 計	2560	2408	2812	△ 35	2777	—	2408	—	—	—	—	—	—
H16 計	2800	2634	3130	△ 53	3077	—	2634	—	—	—	—	—	—
H15 計	2920	2814	3320	△131	3189	—	2814	—	—	—	—	—	—
H14 計	3040	3040	3365	△ 28	3337	—	3040	—	—	—	—	—	—
全県の全日制普通科高等学校の倍率（単位制を除く）								1.06	1.06	1.07	1.06	1.05	1.06

※ 「倍率」＝「受検者数」÷「複数志願選抜募集定員」

b 姫路・福崎学区

複数志願 選抜対象 高校名	総募集 定 員	複数志願選 抜募集定員	志 願 者 数 (第1志望)	複数志願選抜 対象校以外へ の志願変更等	受 検 者 数 (第1志望)	(第2志望) 各高校を第2志望 とした者の数	合格 者数	H19 倍率	H18 倍率	H17 倍率	H16 倍率
姫路別所	200	170	146	△ 7	139	(140)	168	0.82	1.11	1.20	1.15
姫 路 西	280	280	361	△ 26	335	(0)	280	1.20	1.14	1.07	1.03
姫路飾西	120	120	197	△ 12	185	(138)	120	1.54	0.84	1.25	1.12
姫 路 南	240	204	218	△ 4	214	(107)	204	1.05	1.26	0.97	1.07
網 干	200	170	190	△ 8	182	(141)	170	1.07	1.21	1.04	1.19
家 島	40	34	20	△ 2	18	(12)	22	0.53	1.00	0.29	0.74
夢 前	120	102	120	△ 4	116	(66)	102	1.14	0.90	1.03	0.97
神 崎	80	68	90	△ 2	88	(66)	68	1.29	1.28	1.22	1.05
福 崎	200	200	204	△ 5	199	(142)	200	1.00	0.94	0.95	1.09
市 姫 路	240	240	264	△ 19	245	(121)	240	1.02	1.24	1.39	1.16
市 琴 丘	240	240	245	△ 3	242	(198)	240	1.01	0.88	1.21	1.04
市 飾 磨	240	240	261	△ 9	252	(315)	240	1.05	1.10	1.29	1.15
H19 計	2200	2068	2316	△ 101	2215	(1446)	2054	1.07	1.07	1.14	1.10
H18 計	2280	2149	2386	△ 76	2310	—	2131	—	—	—	—
H17 計	2320	2228	2600	△108	2492	—	2188	—	—	—	—
H16 計	2360	2360	2508	△ 49	2557	—	2332	—	—	—	—
全県の全日制普通科高等学校の倍率（単位制を除く）								1.06	1.06	1.07	1.06

※ 「倍率」＝「受検者数」÷「複数志願選抜募集定員」

c 加印学区

複数志願 選抜対象 高校名	総募集 定 員	複数志願選 抜募集定員	志 願 者 数 (第1志望)	複数志願選抜 対象校以外へ の志願変更等	受 検 者 数 (第1志望)	(第2志望) 各高校を第2志 望とした者の数	合格 者数	H19 倍率	H18 倍率	H17 倍率
加古川東	280	280	341	△ 2	339	(0)	280	1.21	1.02	1.11
加古川西	320	304	389	△ 3	386	(174)	304	1.27	1.15	1.13
高 砂	280	240	267	△ 7	260	(219)	240	1.08	1.23	1.05
高 砂 南	280	240	278	△ 15	263	(261)	240	1.10	1.02	1.02
松 陽	120	102	110	△ 9	101	(213)	102	0.99	1.15	1.09
東 播 磨	280	240	283	△ 12	271	(280)	240	1.13	1.06	1.10
播 磨 南	240	240	239	△ 5	234	(221)	240	0.98	1.00	1.05
H19 計	1800	1646	1907	△ 53	1854	(1368)	1646	1.13	1.08	1.08
H18 計	1800	1658	1862	△ 65	1797	—	1658	—	—	—
H17 計	1840	1840	1954	30	1984	—	1840	—	—	—
全県の全日制普通科高等学校の倍率（単位制を除く）								1.06	1.06	1.07

※ 「倍率」＝「受検者数」÷「複数志願選抜募集定員」

d 北播学区

複数志願 選抜対象 高校名	総募集 定 員	複数志願選 抜募集定員	志 願 者 数 (第1志望)	複数志願選抜 対象校以外へ の志願変更等	受 検 者 数 (第1志望)	(第2志望) 各高校を第2志 望とした者の数	合格 者数	H19 倍率	H18 倍率
西 脇	280	252	264	△ 1	263	(51)	252	1.04	1.00
三 木	280	280	295	△ 9	286	(116)	280	1.02	1.00
三 木 北	240	240	197	6	203	(268)	240	0.85	0.99
小 野	200	200	241	△ 4	237	(0)	200	1.19	1.06
北 条	200	190	187	△ 1	186	(71)	190	0.98	1.00
吉 川	120	108	115	△ 2	113	(125)	108	1.05	1.01
社	160	160	235	△ 14	221	(336)	160	1.38	1.04
多 可	160	136	118	△ 2	116	(58)	136	0.85	0.91
H19 計	1640	1566	1652	△ 27	1625	(1025)	1566	1.04	1.00
H18 計	1640	1640	1578	63	1641	—	1621	—	—
全県の全日制普通科高等学校の倍率（単位制を除く）								1.06	1.06

※ 「倍率」＝「受検者数」÷「複数志願選抜募集定員」

(2) 特色選抜について

- ◆ 神戸第三学区、姫路・福崎学区、加印学区では、導入初年度に比べていずれも落ち着いた倍率になっている。
- ◆ 平成19年度が実施初年度となる北播学区でも、学区内倍率が1.58倍で落ち着いた倍率となっている。

a 神戸第三学区

対象高校名	入学者の定員	特色選抜定員	割合	志願者数	受検者数	合格者数	H19倍率	H18倍率	H17倍率	H16倍率	H15倍率
星 陵	320	16	5%	37	37	16	2.31	4.31	4.06	2.94	—
伊川谷北	280	28	10%	94	94	28	3.36	3.75	3.41	3.75	3.67
伊 川 谷	280	40	上限	83	83	40	2.08	1.71	1.71	1.66	—
神戸高塚	280	40	上限	53	53	40	1.33	2.30	2.88	2.00	5.94
市 須 磨	200	30	15%	89	88	30	2.93	2.50	3.50	2.25	4.68
市神戸西	200	30	15%	73	73	30	2.43	2.53	4.35	2.92	4.21
計	1560	184	—	429	428	184	2.33	2.72	3.20	2.55	4.44

b 姫路・福崎学区

対象高校名	入学者の定員	特色選抜定員	割合	志願者数	受検者数	合格者数	H19倍率	H18倍率	H17倍率
姫路別所	200	30	15%	41	41	30	1.37	1.80	2.80
姫 路 南	240	36	15%	67	67	36	1.86	2.00	2.54
網 干	200	30	15%	59	59	30	1.97	0.97	1.70
家 島	40	6	15%	12	12	6	2.00	3.00	1.88
夢 前	120	18	15%	34	34	18	1.89	1.28	2.50
神 崎	80	12	15%	12	12	12	1.00	1.58	4.13
計	880	132	—	225	225	132	1.70	1.63	2.49

c 加印学区

対象高校名	入学者の定員	特色選抜定員	割合	志願者数	受検者数	合格者数	H19倍率	H18倍率
加古川西	320	16	5%	49	49	16	3.06	9.06
高 砂	280	40	上限	90	90	40	2.25	2.85
高 砂 南	280	40	上限	71	71	40	1.78	2.83
松 陽	120	18	15%	19	19	18	1.06	1.50
東 播 磨	280	40	上限	74	73	40	1.83	2.82
計	1280	154	—	303	302	154	1.96	3.37

d 北播学区

対象高校名	入学者の定員	特色選抜定員	割合	志願者数	受検者数	合格者数	H19倍率
西 脇	280	28	10%	41	41	28	1.46
北 条	200	10	5%	10	10	10	1.00
吉 川	120	12	10%	14	14	12	1.17
多 可	160	24	15%	52	52	24	2.17
計	760	74	—	117	117	74	1.58

2 学びたい学校への志願・合格状況について

(1) 志願パターン別志願・合格状況

- ◆ 神戸第三学区では、第1志望校のみを志願した受検生は、全体の約3分の1であるが、平成16年度からはやや増加傾向にある。
- ◆ 姫路・福崎学区では、第1志望校のみを志願した受検生は全体の3分の1で、第1志望校、第2志望校の割合が高い。その他校を志願した割合は全学区中最も低いが、前年度に比べて増加した。
- ◆ 加印学区では、他の学区に比べ第1志望校のみを志願した割合がやや低い。
- ◆ 北播学区では、第1志望校のみを志願した受検生は、全体の約3分の1である。その他校を志願した割合は、神戸第三学区、加印学区に比べてやや低い。
- ◆ いずれの学区においても第1志望校のみの受検生の合格率に比べて複数志願をした受検生の合格率は高い。

a 神戸第三学区（9校計）

志願パターン	志 願 状 況					合 格 状 況					
	人数	H19 割合	H18 割合	H17 割合	H16 割合	合格	不合格	H19 合格率	H18 合格率	H17 合格率	H16 合格率
第1志望校のみ	895	35.4%	33.3%	32.2%	30.7%	696	199	77.8%	78.5%	76.5%	76.1%
第1志望校、第2志望校	1204	47.6%	50.1%	48.5%	49.0%	1148	56	95.3%	94.6%	93.5%	91.8%
第1・第2志望校、その他校	390	15.4%	15.3%	17.6%	18.7%	348	42	89.2%	90.8%	88.5%	86.2%
第1志望校、その他校	39	1.5%	1.4%	1.7%	1.5%	24	15	61.5%	69.4%	66.7%	70.2%
計	2528	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	2216	312	87.7%	88.3%	86.7%	85.6%

注：「その他校」：第1志望、第2志望以外の学校

b 姫路・福崎学区（12校計）

志願パターン	志 願 状 況				合 格 状 況				
	人 数	H19割合	H18割合	H17割合	合 格	不 合 格	H19合格率	H18合格率	H17合格率
第1志望校のみ	762	34.4%	41.3%	37.0%	641	121	84.1%	84.6%	75.5%
第1志望校、第2志望校	1392	62.8%	57.9%	60.3%	1352	40	97.1%	97.6%	95.3%
第1・第2志望校、その他校	54	2.4%	0.8%	2.4%	54	0	100.0%	100.0%	88.1%
第1志望校、その他校	7	0.3%	0.04%	0.3%	7	0	100.0%	100.0%	100.0%
計	2215	100.0%	100.0%	100.0%	2054	161	92.7%	92.3%	86.7%

注：「その他校」：第1志望、第2志望以外の学校

c 加印学区（7校計）

志願パターン	志 願 状 況			合 格 状 況			
	人 数	H19割合	H18割合	合 格	不 合 格	H19合格率	H18合格率
第1志望校のみ	473	25.5%	27.5%	350	123	74.0%	84.6%
第1志望校、第2志望校	1093	59.0%	55.1%	1033	60	94.5%	96.6%
第1・第2志望校、その他校	275	14.8%	16.4%	255	20	92.7%	92.5%
第1志望校、その他校	13	0.7%	0.9%	8	5	61.5%	56.3%
計	1854	100.0%	100.0%	1646	208	88.8%	92.3%

注：「その他校」：第1志望、第2志望以外の学校

d 北播学区（8校計）

志願パターン	志 願 状 況		合 格 状 況		
	人 数	H19割合	合 格	不 合 格	合格率
第1志望校のみ	596	36.7%	545	51	91.4%
第1志望校、第2志望校	883	54.3%	875	8	99.1%
第1・第2志望校、その他校	142	8.7%	142	0	100%
第1志望校、その他校	4	0.2%	4	0	100%
計	1625	100.0%	1566	59	96.4%

注：「その他校」：第1志望、第2志望以外の学校

(2) 志願ごとの合格者数

- ◆ 神戸第三学区、姫路・福崎学区、北播学区においては、合格者のうち第1志望校に合格した受検生の割合がほぼ90%であったが、加印学区ではやや低めであった。
- ◆ いずれの学区においても、合格者のうち第1または第2志望に合格した受検生の割合は、99%を越えている。
- ◆ いずれの学区においても、その他校への合格者がある。

a 神戸第三学区（9校計）

志 望	人数	H19割合	H18割合	H17割合	H16割合
第1志望	2021	91.2%	92.0%	92.1%	90.4%
第2志望	187	8.4%	7.4%	7.3%	9.3%
その他校	8	0.4%	0.7%	0.6%	0.3%
計	2216	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

b 姫路・福崎学区（12校計）

志 望	人数	H19割合	H18割合	H17割合
第1志望	1838	89.5%	91.6%	88.3%
第2志望	212	10.3%	8.4%	11.6%
その他校	4	0.2%	0.1%	0.1%
計	2054	100.0%	100.0%	100.0%

c 加印学区（7校計）

志 望	人数	H19割合	H18割合
第1志望	1390	84.4%	94.3%
第2志望	246	14.9%	5.1%
その他校	10	0.6%	0.6%
計	1646	100.0%	100.0%

d 北播学区（8校計）

志 望	人数	H19割合
第1志望	1444	92.2%
第2志望	116	7.4%
その他校	6	0.4%
計	1566	100.0%

III 新入生、新入生保護者、中学校及び高等学校対象のアンケート実施結果とその分析

調査の概要

1 調査対象者（有効回答数 9, 241名／9, 628名、回答率 96.0%）

- （１）神戸第三学区、姫路・福崎学区、加印学区、北播学区の普通科（コースを除く）高校の新入生全員
- （２）神戸第三学区、姫路・福崎学区、加印学区、北播学区の普通科（コースを除く）高校の新入生保護者から各校40名（ただし、家島高校は入学者数の22名）
- （３）神戸第三学区、姫路・福崎学区、加印学区、北播学区の普通科学校長全員
- （４）神戸第三学区、姫路・福崎学区、加印学区、北播学区（自由学区を含む）の中学校長全員

2 詳細

（１）神戸第三学区

種 類	対 象	形 式	有 効 回 答 数
高校新入生アンケート	対象校9校の普通科（コースを除く）への高校新入生全員（2,400名）	選択方式	2,379名 (回答率99.1%)
高校新入生保護者アンケート	対象校9校の普通科（コースを除く）への高校新入生の保護者から抽出（各校40名×9校＝360名）	選択方式及び自由記述方式	292名 (回答率81.1%)
高等学校長アンケート	対象校9校の高等学校長	選択方式及び自由記述方式	9名 (回答率100.0%)
中学校長アンケート	神戸第三学区内の市立中学校の校長（39名）	選択方式及び自由記述方式	39名 (回答率100.0%)
小計	(2,808名)		2,719名 (回答率96.8%)

（２）姫路・福崎学区

種 類	対 象	形 式	有 効 回 答 数
高校新入生アンケート	対象校12校の普通科（コースを除く）への高校新入生全員（2,186名）	選択方式	2,143名 (回答率98.0%)
高校新入生保護者アンケート	対象校12校の普通科（コースを除く）への高校新入生の保護者から抽出（各校40人×11校+22人（家島）＝466名）	選択方式及び自由記述方式	320名 (回答率68.7%)
高等学校長アンケート	対象校12校の高等学校長	選択方式及び自由記述方式	12名 (回答率100.0%)
中学校長アンケート	姫路・福崎学区内の市町立中学校の校長（50名）	選択方式及び自由記述方式	50名 (回答率100.0%)
小計	(2,714名)		2,525名 (回答率93.0%)

（３）加印学区

種 類	対 象	形 式	有 効 回 答 数
高校新入生アンケート	対象校7校の普通科（コースを除く）への高校新入生全員（1,800名）	選択方式	1,779名 (回答率98.8%)
高校新入生保護者アンケート	対象校7校の普通科（コースを除く）への高校新入生の保護者から抽出（各校40人×7校＝280名）	選択方式及び自由記述方式	255名 (回答率91.1%)
高等学校長アンケート	対象校7校の高等学校長	選択方式及び自由記述方式	7名 (回答率100.0%)
中学校長アンケート	加印学区内の市町立中学校の校長（22名）	選択方式及び自由記述方式	22名 (回答率100.0%)
小計	(2,109名)		2,063名 (回答率97.8%)

(4) 北播学区

種 類	対 象	形 式	有 効 回 答 数
高校新入生アンケート	対象校 8 校の普通科（コースを除く）への高校新入生全員 (1,640名)	選択方式	1,611名 (回答率98.2%)
高校新入生保護者アンケート	対象校 8 校の普通科（コースを除く）への高校新入生の保護者から抽出 (各校40人×8校=320名)	選択方式及び自由記述方式	286名 (回答率89.3%)
高等学校長アンケート	対象校 8 校の高等学校長	選択方式及び自由記述方式	8名 (回答率100.0%)
中学校長アンケート	北播学区内の市町立中学校の校長 (29名)	選択方式及び自由記述方式	29名 (回答率100.0%)
小計	(1,997名)		1,934名 (回答率96.8%)

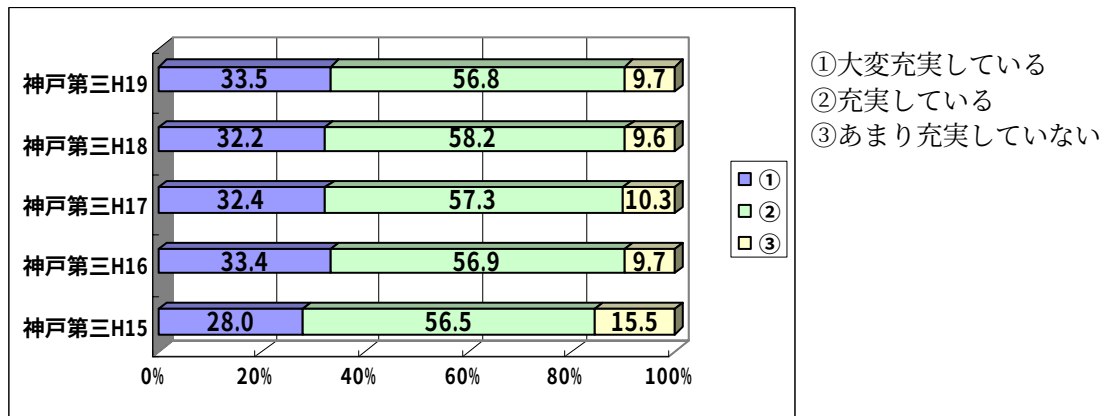
1 新入生の学校生活について

(1) 高校生活の充実度について

- ◆ 神戸第三学区、姫路・福崎学区においては、90%以上の新入生が、学校生活が充実していると答えており、充実した学校生活を送っている新入生の割合は引き続き高い割合となっている。入学区分別では特色選抜、複数志願選抜第1志望、第2志望で入学したいいずれの区分においても、約90%の高い充実度となっている。また、保護者に子どもの学校生活の充実度を聞いたところ、約95%が充実していると答えている。
- ◆ 加印学区においては約89%の新入生が、学校生活が充実していると答えており、昨年度同様高い割合となっている。入学区分別では、特色選抜で入学した生徒の充実度が約95%と最も高くなっている。また、保護者に子どもの学校生活の充実度を聞いたところ、約93%が充実していると答えている。
- ◆ 北播学区においては約88%の新入生が、学校生活が充実していると答えており、単独選抜実施最終年度の18年度より充実度がやや高くなっている。入学区分別では、特色選抜、複数志願選抜第1志望、第2志望で入学したいいずれの区分においても高い充実度となっている。

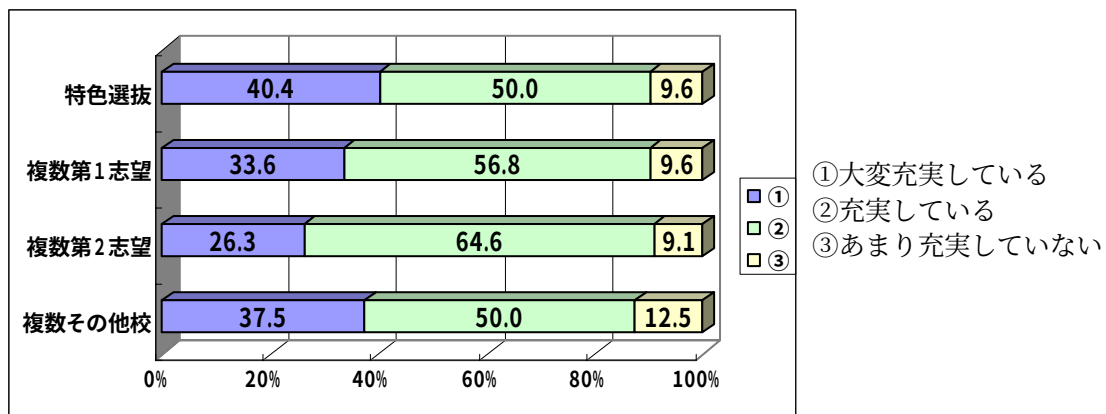
a 神戸第三学区

問 現在、充実した高校生活を送っていますか
【高校新入生回答】



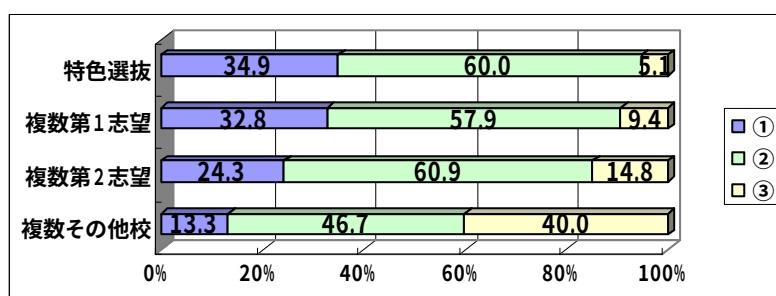
※ 神戸第三H19：神戸第三学区平成19年度新入生を表す。

[入学区分別]

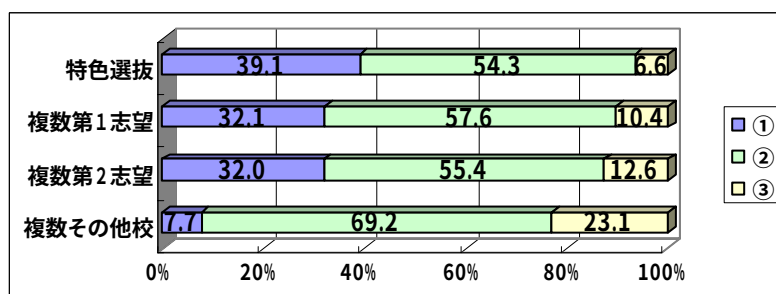


特色選抜：特色選抜で入学 (回答者は 178名)
 複数第1志望：複数志願選抜第1志望で入学 (回答者は1996名)
 複数第2志望：複数志願選抜第2志望で入学 (回答者は 178名)
 複数その他校：複数志願選抜その他校で入学 (回答者は 8名)

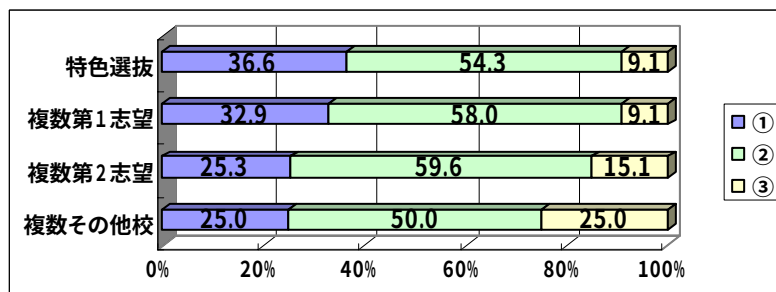
【参考】平成18年度
神戸第三学区



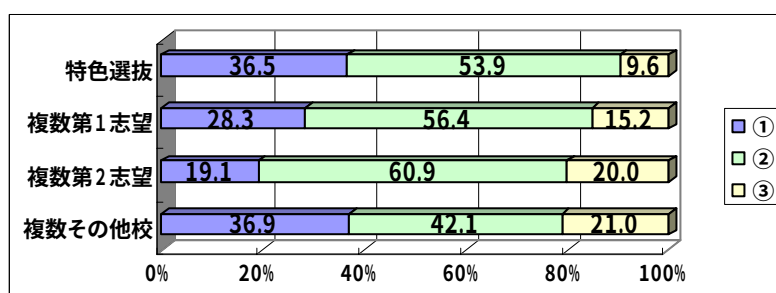
平成17年度
神戸第三学区



平成16年度
神戸第三学区

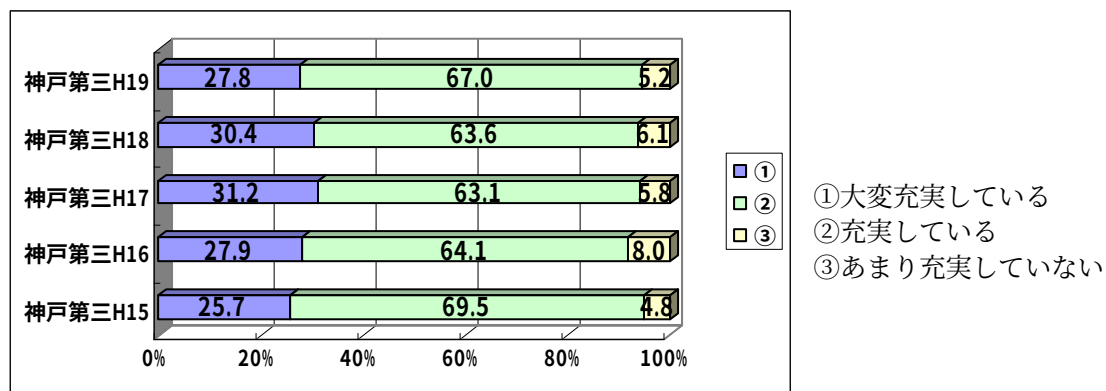


平成15年度
神戸第三学区



特色選抜：特色選抜で入学
 複数第1志望：複数志願選抜第1志望で入学
 複数第2志望：複数志願選抜第2志望で入学
 複数その他校：複数志願選抜その他校で入学

問 お子さんは、現在充実した高校生活を過ごしておられますか
 【高校新入生保護者回答】

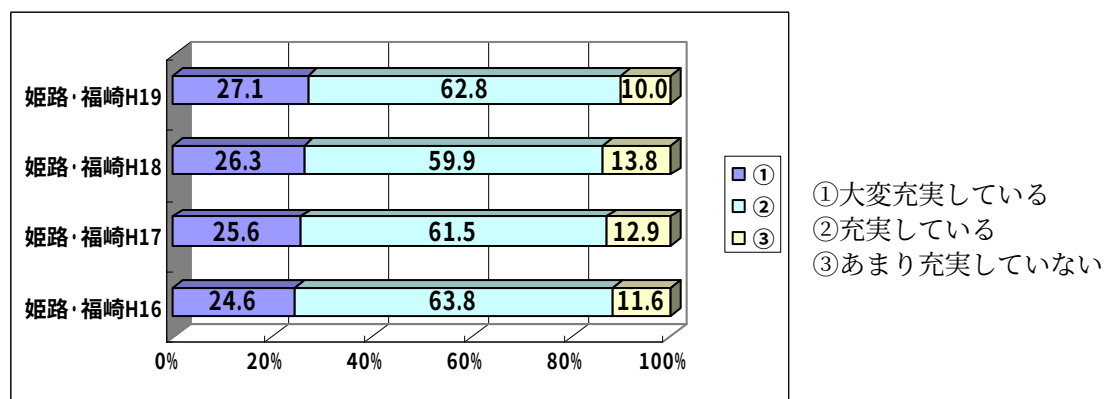


※ 神戸第三H19：神戸第三学区平成19年度新入生を表す。

b 姫路・福崎学区

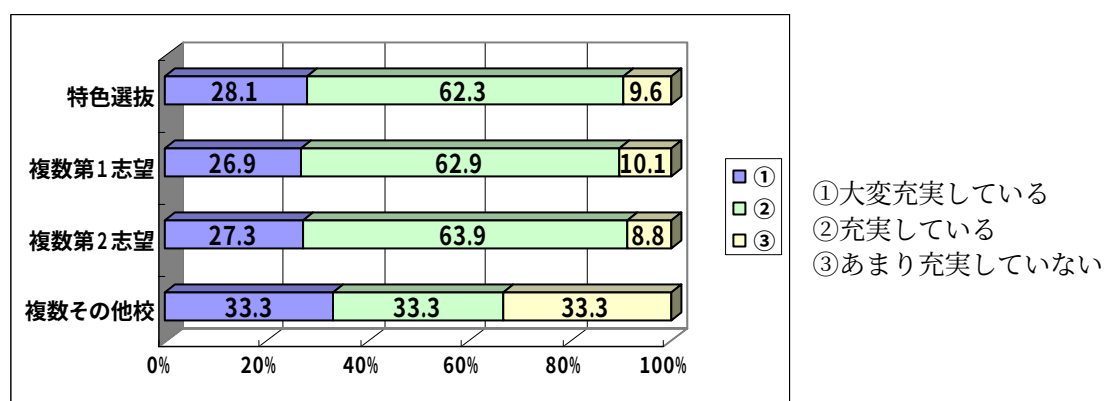
問 現在、充実した高校生活を送っていますか

【高校新入生回答】



※ 姫路・福崎H19：姫路・福崎学区平成19年度新入生を表す。なお、姫路・福崎H16は、単独選抜最終年度である。

[入学区分別]



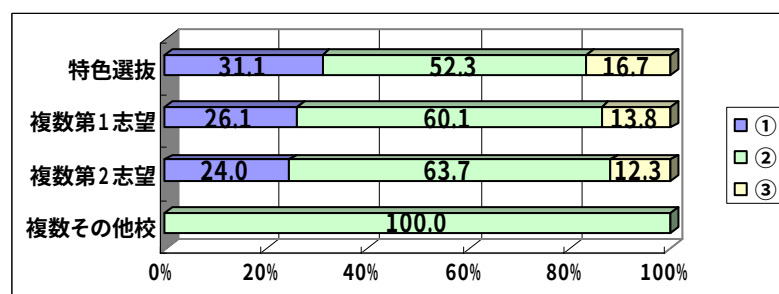
特色選抜：特色選抜で入学 (回答者は 125名)

複数第1志望：複数志願選抜第1志望で入学 (回答者は1802名)

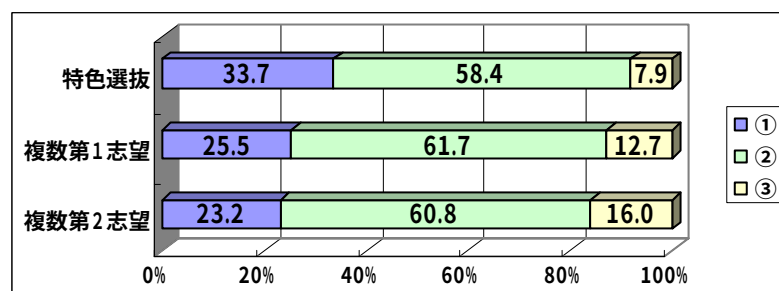
複数第2志望：複数志願選抜第2志望で入学 (回答者は 204名)

複数その他校：複数志願選抜その他校で入学 (回答者は 3名)

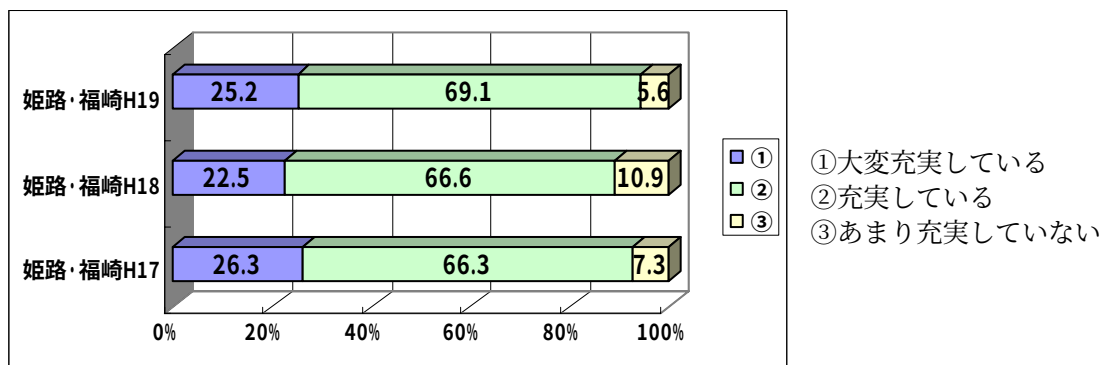
【参考】平成18年度
姫路・福崎学区



【参考】平成17年度
姫路・福崎学区

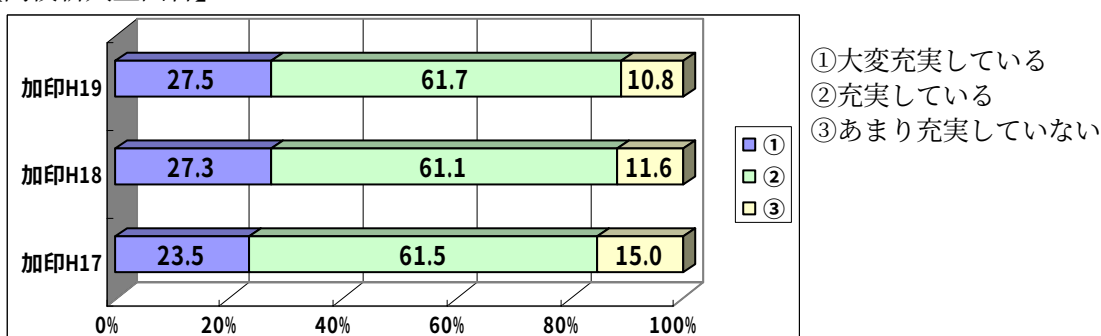


問 お子さんは、現在充実した高校生活を過ごしておられますか
【高校新入生保護者回答】



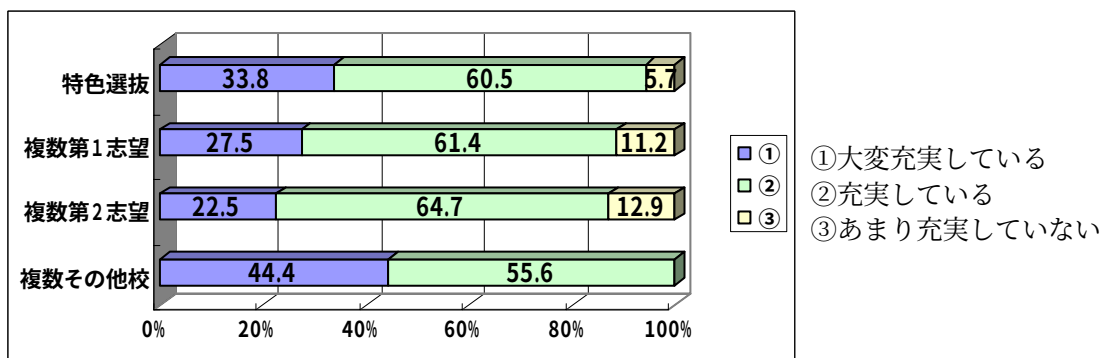
c 加印学区

問 現在、充実した高校生活を送っていますか
【高校新入生回答】



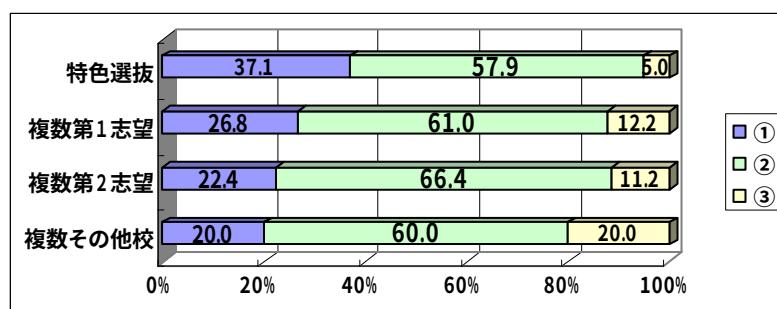
※ 加印H19：加印学区平成19年度新入生を表す。なお、加印H17は、単独選抜最終年度である。

[入学区分別]

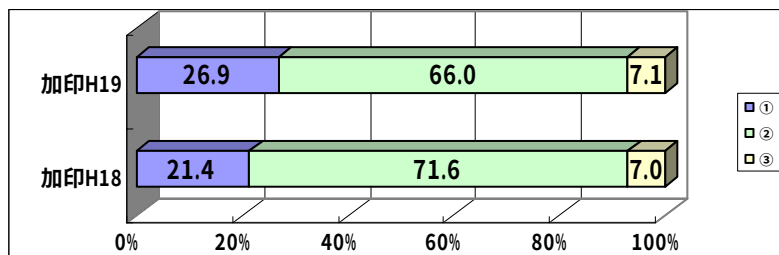


特色選抜：特色選抜で入学（回答者は 149名）
 複数第1志望：複数志願選抜第1志望で入学（回答者は 1371名）
 複数第2志望：複数志願選抜第2志望で入学（回答者は 237名）
 複数その他校：複数志願選抜その他校で入学（回答者は 9名）

【参考】平成18年度
加印学区



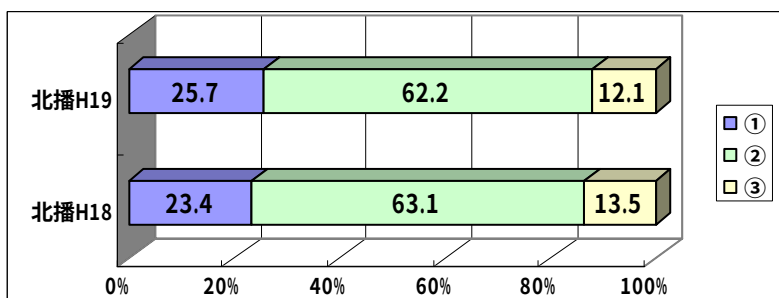
問 お子さんは、現在充実した高校生活を過ごしておられますか
【高校新入生保護者回答】



- ① 大変充実している
- ② 充実している
- ③ あまり充実していない

d 北播学区

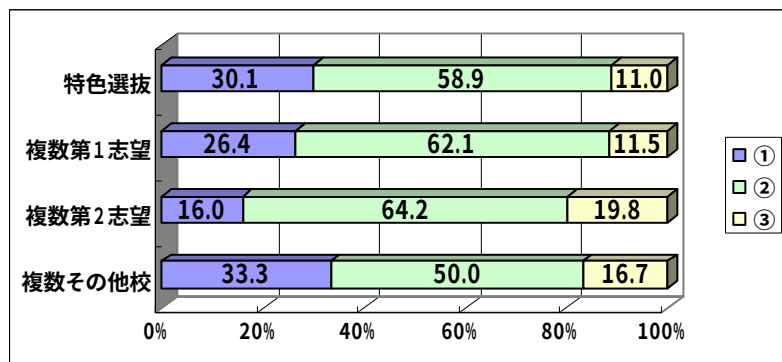
問 現在、充実した高校生活を送っていますか
【高校新入生回答】



- ① 大変充実している
- ② 充実している
- ③ あまり充実していない

※ 北播H19：北播学区平成19年度新入生を表す。なお、北播H18は、単独選抜最終年度である。

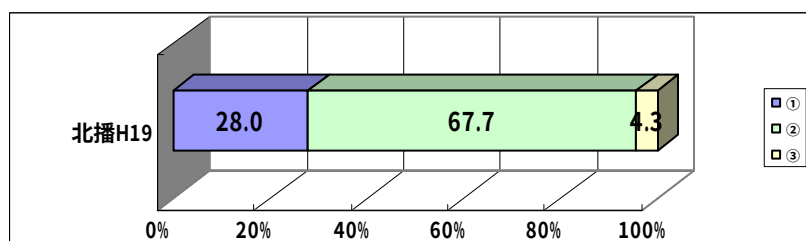
[入学区分別]



- ① 大変充実している
- ② 充実している
- ③ あまり充実していない

特色選抜：特色選抜で入学（回答者は 71名）
 複数第1志望：複数志願選抜第1志望で入学（回答者は1416名）
 複数第2志望：複数志願選抜第2志望で入学（回答者は 106名）
 複数その他校：複数志願選抜その他校で入学（回答者は 6名）

問 お子さんは、現在充実した高校生活を過ごしておられますか
【高校新入生保護者回答】



- ① 大変充実している
- ② 充実している
- ③ あまり充実していない

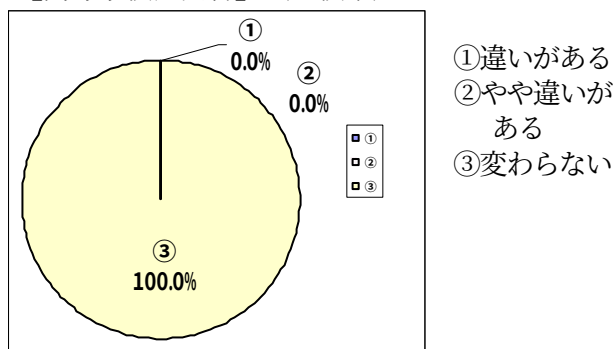
(2) 新入生の学校生活への取り組み状況について

- ◆ 神戸第三学区において、第2志望やその他校で入学した生徒の学校生活への取り組みを高等学校長に聞いたところ、すべての学校が第1志望で入学した生徒と「変わらない」という答えであった。また、特色選抜で入学した生徒の学校生活への取り組みについては、2校が複数志願選抜で入学した生徒よりも様々な活動に積極的に取り組んでいると答えている。
- ◆ 姫路・福崎学区において、第2志望やその他校で入学した生徒の学校生活への取り組みを高等学校長に聞いたところ、第1志望の入学生と比べて、積極的に学校生活に取り組んでいると答えた学校は、5校あった。また、特色選抜で入学した生徒の学校生活への取り組みについては、3校が複数志願選抜で入学した生徒よりも様々な活動に積極的に取り組んでいると答えている。
- ◆ 加印学区において、第2志望やその他校で入学した生徒の学校生活への取り組みを高等学校長に聞いたところ、ほとんどの学校で、第1志望の入学生と比べて「変わらない」という答えであった。また、特色選抜で入学した生徒の学校生活への取り組みについては、4校が複数志願選抜で入学した生徒よりも様々な活動に積極的に取り組んでいると答えている。
- ◆ 北播学区において、複数志願選抜実施初年度となる19年度入学生の課外活動等への取り組みについて、単独選抜最終年度である18年度入学生との違いを聞いたところ、3校が「積極的である」と答えており、学習への取り組みについては、ほとんどが「変わらない」という答えであった。
- ◆ 北播学区において、第2志望やその他校で入学した生徒の学校生活への取り組みを高等学校長に聞いたところ、ほとんどの学校で「変わらない」という答えであった。また、特色選抜で入学した生徒の学校生活への取り組みについては、2校が複数志願選抜で入学した生徒よりも様々な活動に積極的に取り組んでいると答えている。

a 神戸第三学区

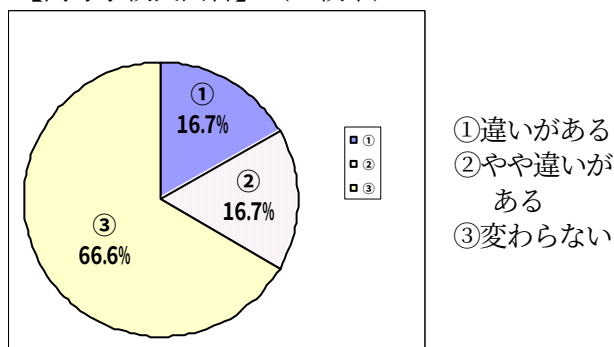
問 第2志望やその他校で入学した生徒について、第1志望で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか

【高等学校長回答】（8校中）



問 特色選抜で入学した生徒について、複数志願選抜で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか

【高等学校長回答】（6校中）



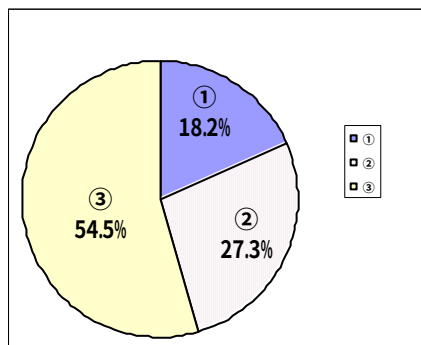
【①②についての具体的な意見】

- ・本校の特色をよく理解しており、学級委員活動、部活動に積極的に参加している。
- ・明朗快活であり、何事にも意欲的であるが、緊張感に乏しい面も見られる。

b 姫路・福崎学区

問 第2志望やその他校で入学した生徒について、第1志望で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか

【高等学校長回答】（11校中）



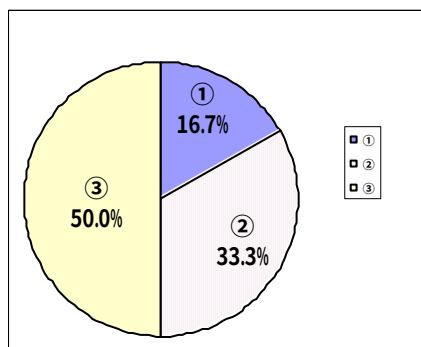
- ① 違いがある
- ② やや違いがある
- ③ 変わらない

【①②についての具体的な意見】

- ・学力が比較的高いので授業に取り組む姿勢が良い。
- ・多くは意欲的で学習や課外活動において活躍しているが、中には本来の力を発揮できずにいる者もいる。

問 特色選抜で入学した生徒について、複数志願選抜で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか

【高等学校長回答】（6校中）



- ① 違いがある
- ② やや違いがある
- ③ 変わらない

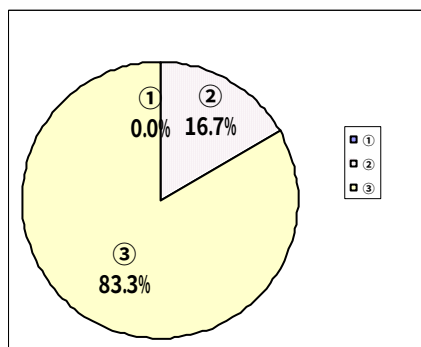
【①②についての具体的な意見】

- ・部活動への入部率が高く、取り組みも積極的である。
- ・意欲的で明るく楽しい学校生活を送っている。

c 加印学区

問 第2志望やその他校で入学した生徒について、第1志望で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか

【高等学校長回答】（6校中）



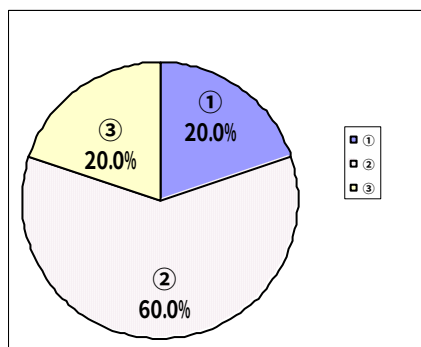
- ① 違いがある
- ② やや違いがある
- ③ 変わらない

【②についての具体的な意見】

- ・第1希望で入学できなかったが、気持ちを切り替えて意欲的に学習に取り組んでいる

問 特色選抜で入学した生徒について、複数志願選抜で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか

【高等学校長回答】（5校中）



- ① 違いがある
- ② やや違いがある
- ③ 変わらない

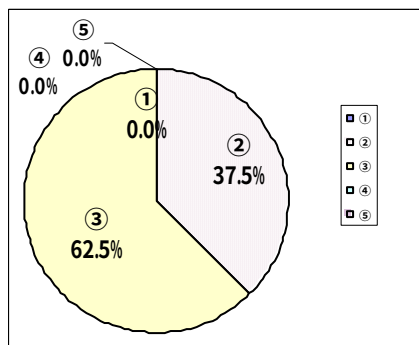
【①②についての具体的な意見】

- ・スポーツ類系で入学した生徒は、部活動にも意欲的であり元気がある。
- ・自分の進路に関して意識の高い生徒がやや多いように思われる。
- ・部活動への取り組みが大変積極的である。
- ・学習や学校生活全般の取り組みが大変意欲的・積極的である。

d 北播学区

問 昨年度入学した1年生（単独選抜入学生）と比較して、今年度入学した1年生（複数志願選抜入学生）の学校行事や部活動等の課外活動などに対する取り組みはどうか

【高等学校長回答】（8校中）



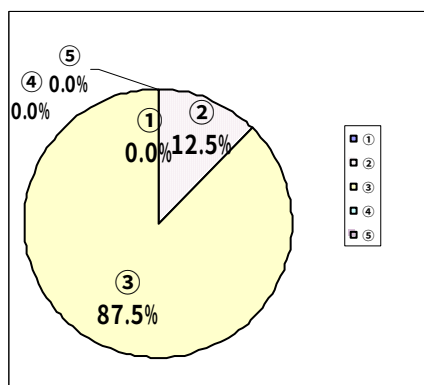
- ① 積極的
- ② やや積極的
- ③ 変わらない
- ④ やや消極的
- ⑤ 消極的

【②についての具体的な意見】

- ・学校行事への参加が態度良好で特に時間に遅れない。
- ・部活動への参加意欲が高い生徒が多い。

問 昨年度入学した1年生（単独選抜入学生）と比較して、今年度入学した1年生（複数志願選抜入学生）の学習に対する取り組みはどうか

【高等学校長回答】（8校中）



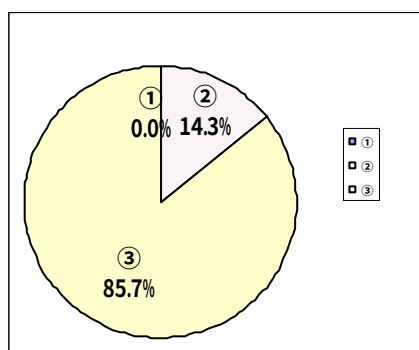
- ① 積極的
- ② やや積極的
- ③ 変わらない
- ④ やや消極的
- ⑤ 消極的

【②についての具体的な意見】

- ・積極的に授業に取り組む生徒が増えた。

問 第2志望やその他校で入学した生徒について、第1志望で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか

【高等学校長回答】（7校中）



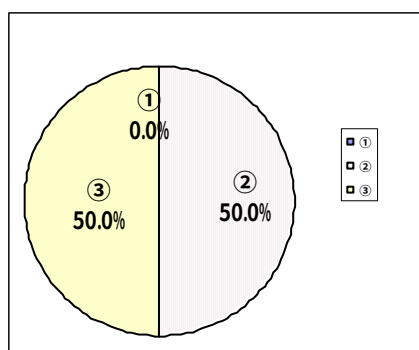
- ① 違いがある
- ② やや違いがある
- ③ 変わらない

【②についての具体的な意見】

- ・入学当初体調不良の理由で早退、欠席するものがいたが、現在は落ち着いて登校している。

問 特色選抜で入学した生徒について、複数志願選抜で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか

【高等学校長回答】（4校中）



- ① 違いがある
- ② やや違いがある
- ③ 変わらない

【②についての具体的な意見】

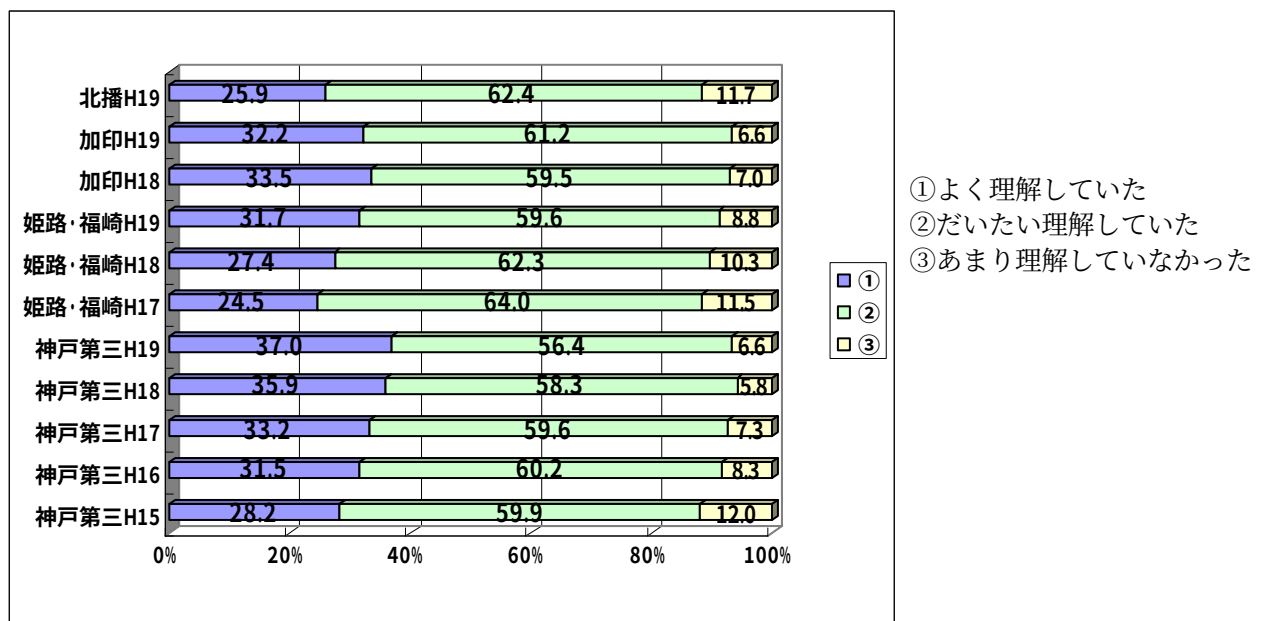
- ・部活動に積極的に参加している。
- ・学習面において意欲、関心度はやや高いが、実力的な差はない。

2 新しい選抜制度への理解度について

(1) 複数志願選抜への理解度について

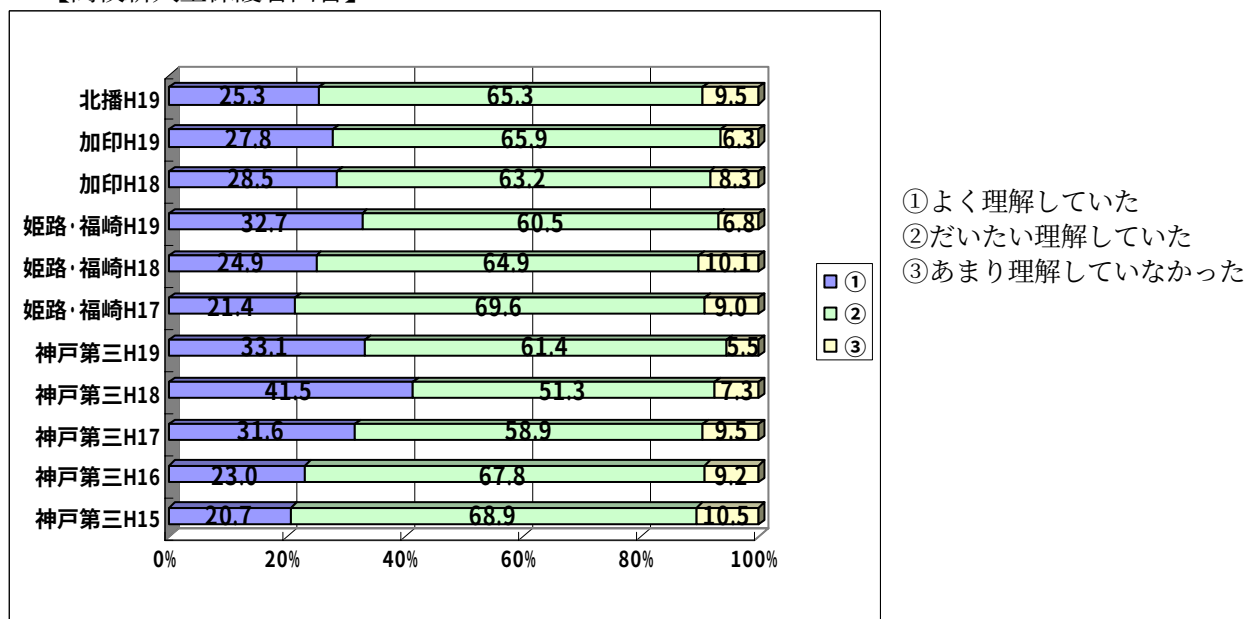
- ◆ 神戸第三学区においては約93%の新入生が、姫路・福崎学区においては約91%の新入生が、加印学区においては約93%の新入生が、複数志願選抜の内容について理解していたと答えている。いずれの学区も年々理解度が増している。また、新入生保護者についても、神戸第三学区、姫路・福崎学区、加印学区においては約94%が理解していたと答えており、前年度より増加している。
- ◆ 複数志願選抜が実施初年度であった北播学区においては、約88%が理解していたと答えており、神戸第三学区、姫路・福崎学区の実施初年度とほぼ同じ割合である。
- ◆ 中学校に、生徒や保護者に説明する上で説明が難しかったところを聞いたところ、いずれの学区においても「合否判定に関する説明」が最も高い割合になっている。

問 複数志願選抜の内容について理解していましたか
【高校新入生回答】



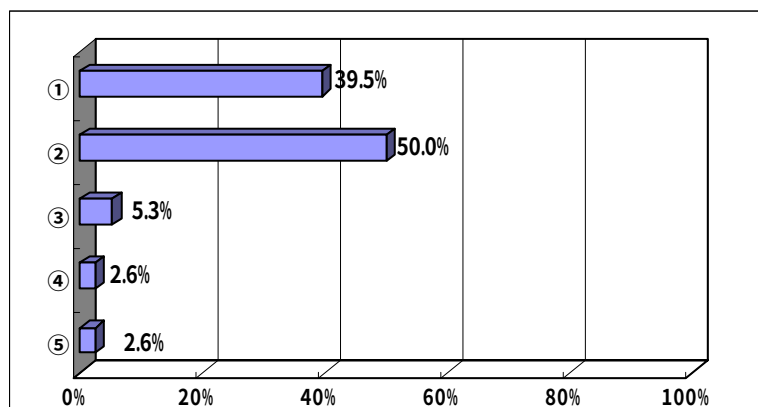
※ 北播H19：北播学区平成19年度新入生を表す。また、北播：北播学区、加印：加印学区、姫路・福崎：姫路・福崎学区、神戸第三：神戸第三学区を表す。

【高校新入生保護者回答】



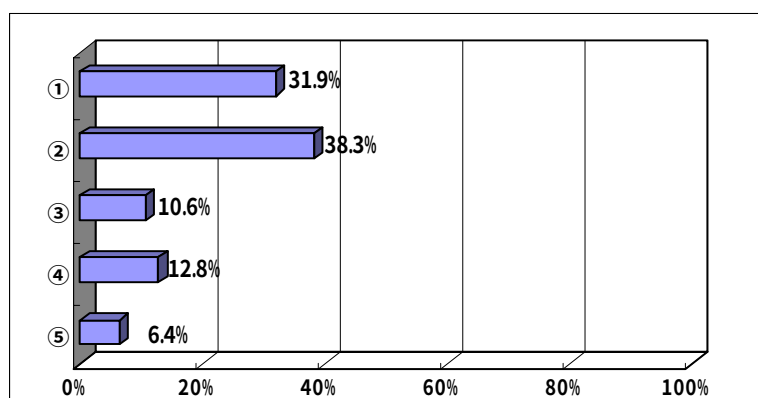
問 生徒や保護者に説明する上で、説明が最も難しかったのはどの部分ですか

【神戸第三学区中学校回答】



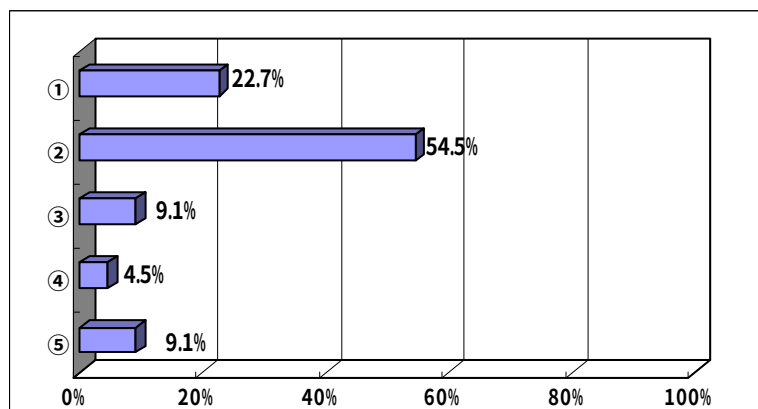
- ①第1志望校、第2志望校、第1・第2志望以外の高等学校への具体的な志願方法
- ②合否判定に関する説明
- ③志願変更に関する説明
- ④第1志望加算点に関する説明
- ⑤その他

【姫路・福崎学区中学校回答】



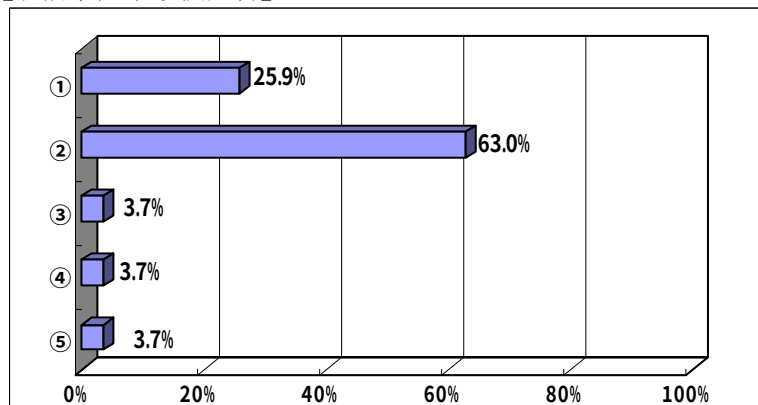
- ①第1志望校、第2志望校、第1・第2志望以外の高等学校への具体的な志願方法
- ②合否判定に関する説明
- ③志願変更に関する説明
- ④第1志望加算点に関する説明
- ⑤その他

【加印学区中学校回答】



- ①第1志望校、第2志望校、第1・第2志望以外の高等学校への具体的な志願方法
- ②合否判定に関する説明
- ③志願変更に関する説明
- ④第1志望加算点に関する説明
- ⑤その他

【北播学区中学校回答】

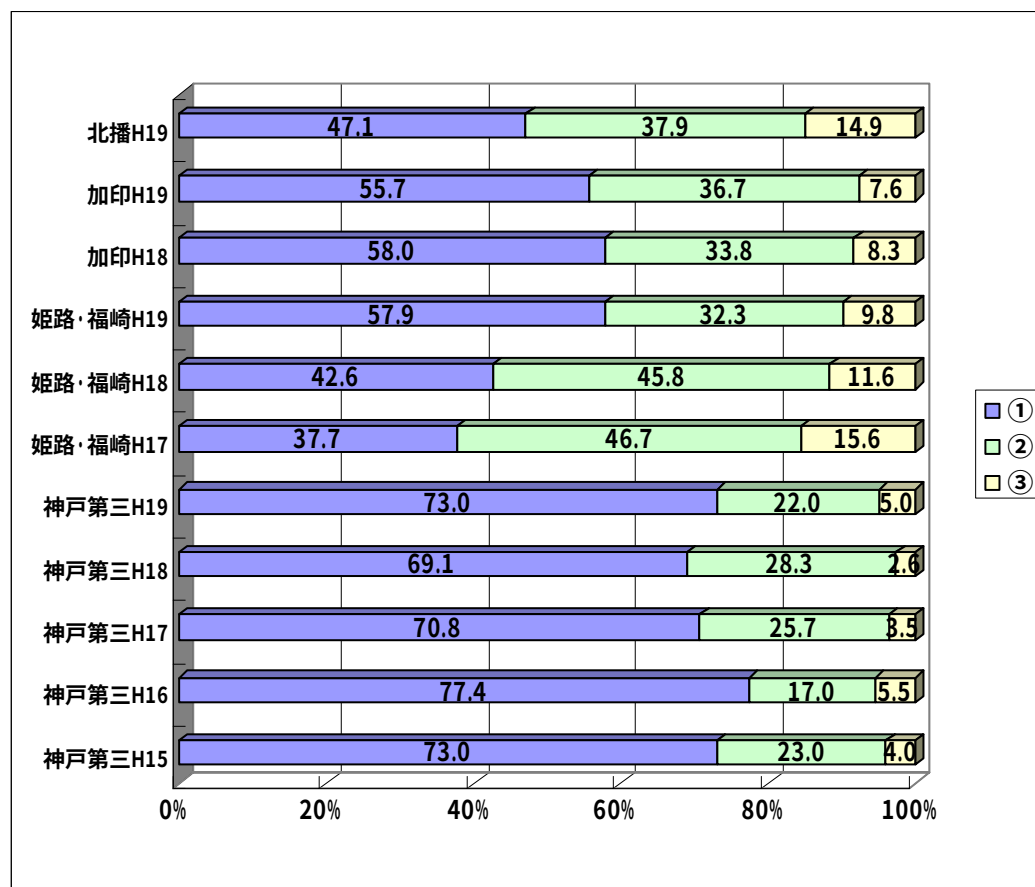


- ①第1志望校、第2志望校、第1・第2志望以外の高等学校への具体的な志願方法
- ②合否判定に関する説明
- ③志願変更に関する説明
- ④第1志望加算点に関する説明
- ⑤その他

(2) 特色選抜への理解度について

- ◆ 神戸第三学区においては、特色選抜による入学者の９５％が、姫路・福崎学区においては、約９０％が、加印学区においては、約９２％が特色選抜の内容について理解していると答えており、制度の理解が進んでいる。北播学区においては、約８５％の入学者が「特色選抜を理解している」と答えている。これは姫路・福崎学区の初年度並みである。

問 特色選抜の内容について理解していましたか（特色選抜による入学者）
【高校新入生回答】



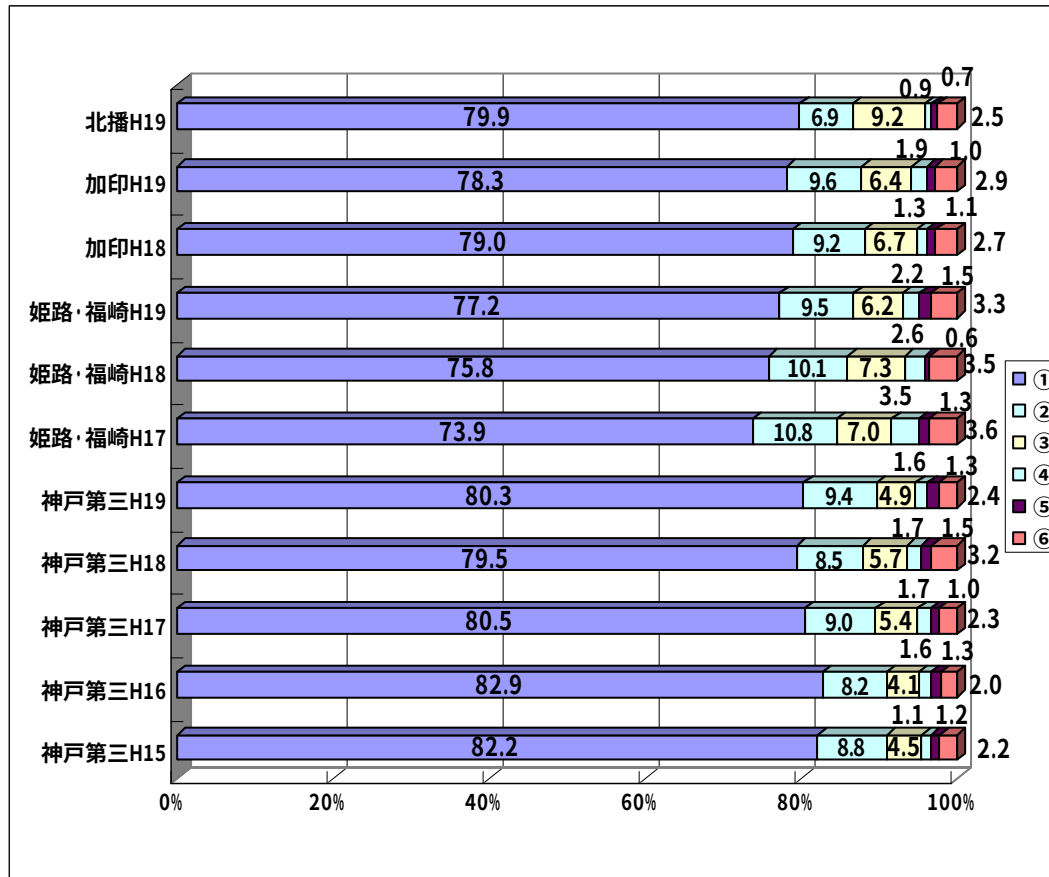
①よく理解していた ②だいたい理解していた ③あまり理解していなかった

3 志望校の決め手について

(1) 志望校の決定について

- ◆ 神戸第三学区においては、約80%を越える新入生が、姫路・福崎学区では約77%の新入生が、加印学区では約78%が、北播学区では約80%の新入生が志望校を自分自身で決定しており、「学びたいことが学べる」複数志願選抜の長所が活かされている。

問 志望校はどのようにして決めましたか
【高校新入生回答】



- ①自分自身 ②中学校の先生のすすめ ③家族・親戚のすすめ
④塾の先生のすすめ ⑤知人・先輩・友人のすすめ ⑥その他

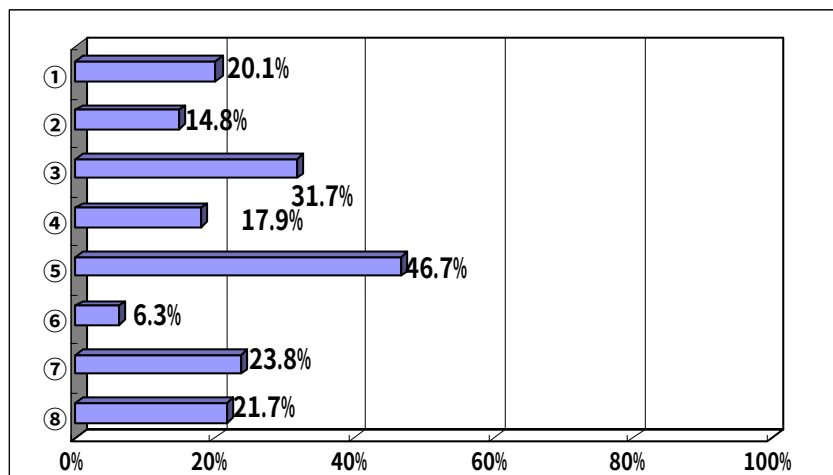
(2) 複数志願選抜の第1志望校の決め手について

- ◆ いずれの学区においても、第1志望校の決め手は「校風・学校の雰囲気」の割合が最も高い。
- ◆ それぞれの学区において、学校別に比較すると、「校風・学校の雰囲気」が志望校の決め手とされている学校や、「特色ある学習内容」が志望校の決め手とされている学校、「校風・学校の雰囲気」と「大学等への進学や就職の状況」が決め手とされている学校など、志望校選択の決め手に学校ごとの特徴が見られ、いわゆる「受験学力」のみによらない学校選択が進んでいる。

a 神戸第三学区

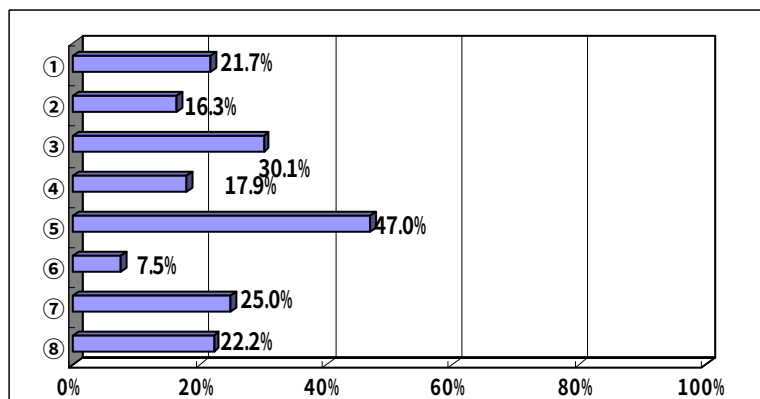
問 第1志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】

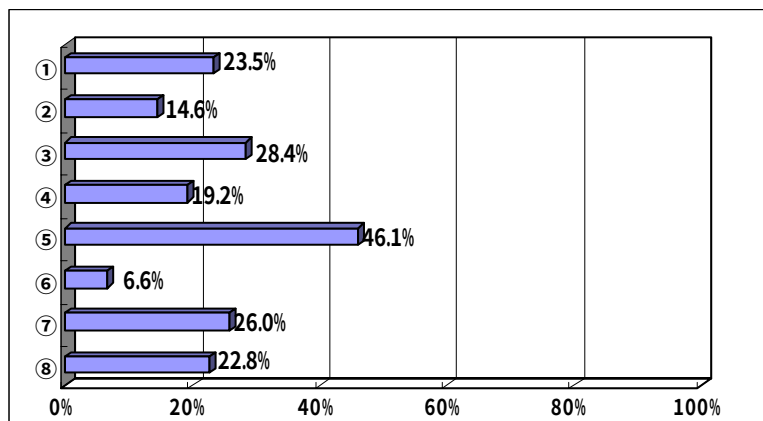


- ①特色ある学習内容
- ②学校行事・特別活動
- ③大学等への進学や就職の状況
- ④部活動
- ⑤校風・学校の雰囲気
- ⑥兄弟・親戚が通学している
(していた)
- ⑦通学時間
- ⑧その他

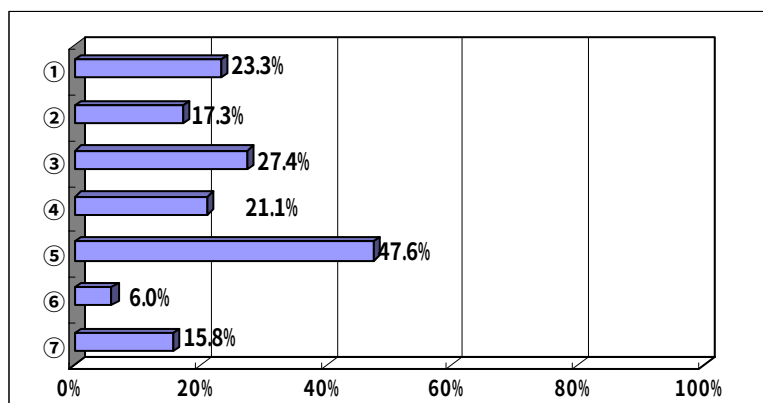
【参考】平成18年度
神戸第三学区



平成17年度
神戸第三学区

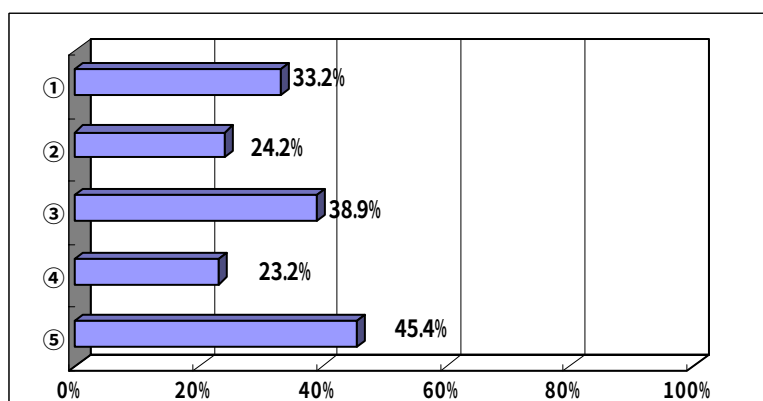


平成16年度
神戸第三学区



①特色ある学習内容 ②学校行事・特別活動 ③大学等への進学や就職の状況
④部活動 ⑤校風・学校の雰囲気 ⑥兄弟・親戚が通学している（していた） ⑦その他

平成15年度
神戸第三学区



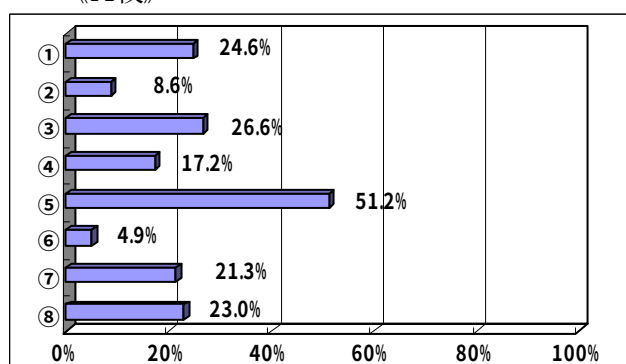
①特色ある学習内容 ②学校行事・特別活動 ③大学等への進学や就職の状況
④部活動 ⑤その他

[神戸第三学区の学校別での状況]

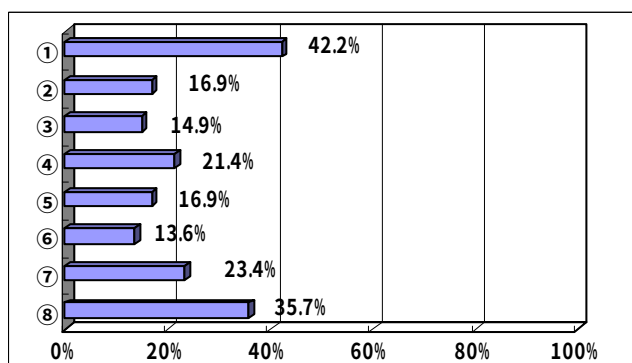
【学区全体】

①特色ある学習内容	20.1%
②学校行事・特別活動	14.8%
③大学等への進学や就職の状況	31.7%
④部活動	17.9%
⑤校風・学校の雰囲気	46.7%
⑥兄弟・親戚が通学	6.3%
⑦通学時間	23.8%
⑧その他	21.7%

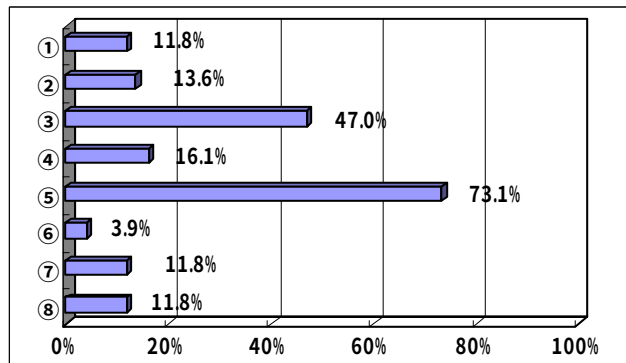
《A校》



《B校》

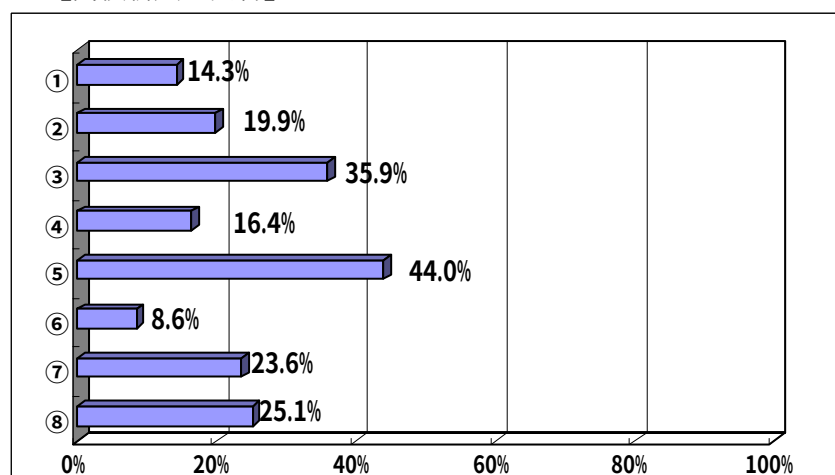


《C校》



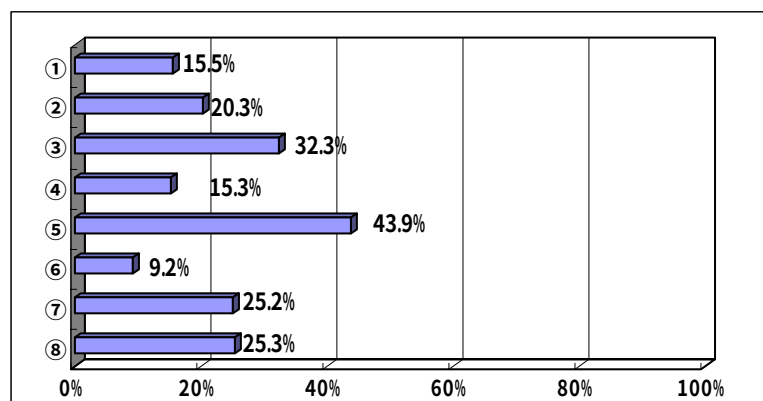
b 姫路・福崎学区

問 第1志望校の決め手となった理由は何ですか
【高校新入生回答】

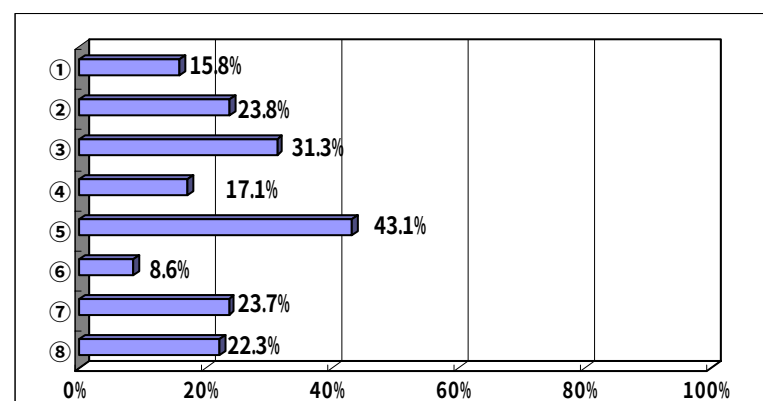


- ① 特色ある学習内容
- ② 学校行事・特別活動
- ③ 大学等への進学や就職の状況
- ④ 部活動
- ⑤ 校風・学校の雰囲気
- ⑥ 兄弟・親戚が通学している(していた)
- ⑦ 通学時間
- ⑧ その他

【参考】平成18年度
姫路・福崎学区



平成17年度
姫路・福崎学区

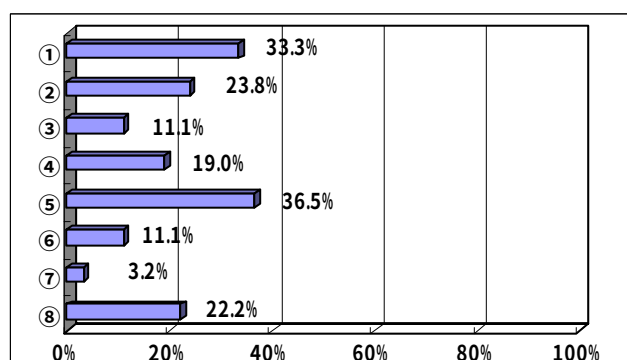


[姫路・福崎学区の学校別での状況]

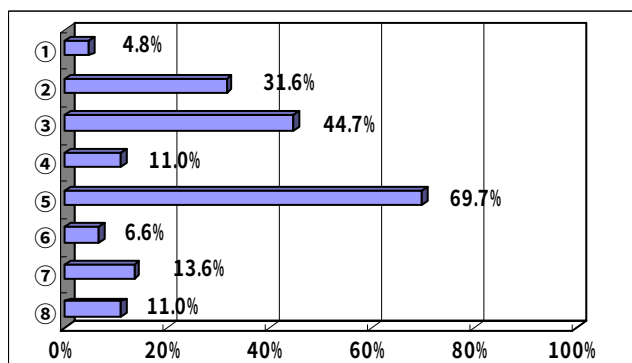
【学区全体】

① 特色ある学習内容	14.3%
② 学校行事・特別活動	19.9%
③ 大学等への進学や就職の状況	35.9%
④ 部活動	16.4%
⑤ 校風・学校の雰囲気	44.0%
⑥ 兄弟・親戚が通学	8.6%
⑦ 通学時間	23.6%
⑧ その他	25.1%

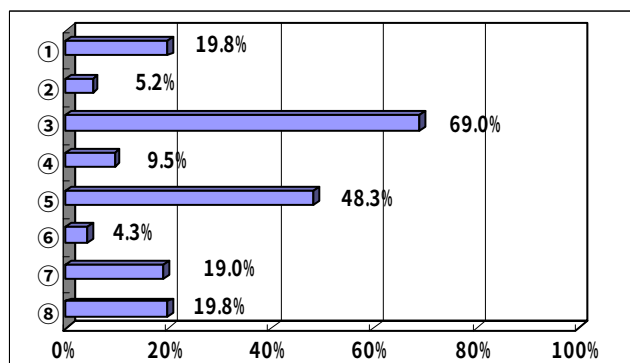
《D校》



《E校》



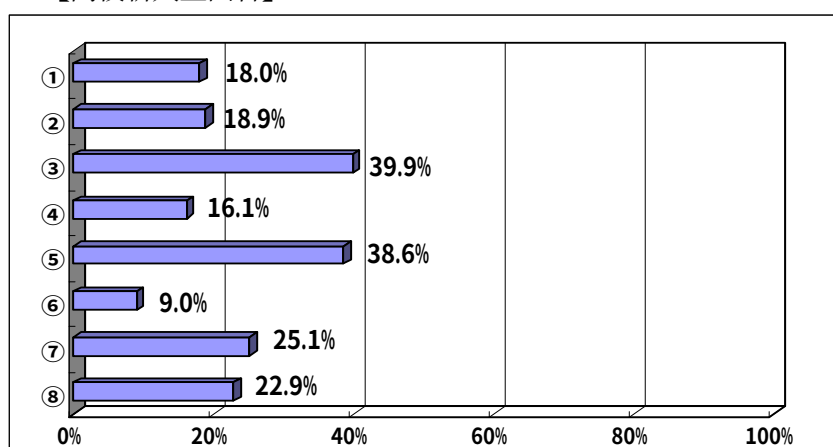
《F校》



c 加印学区

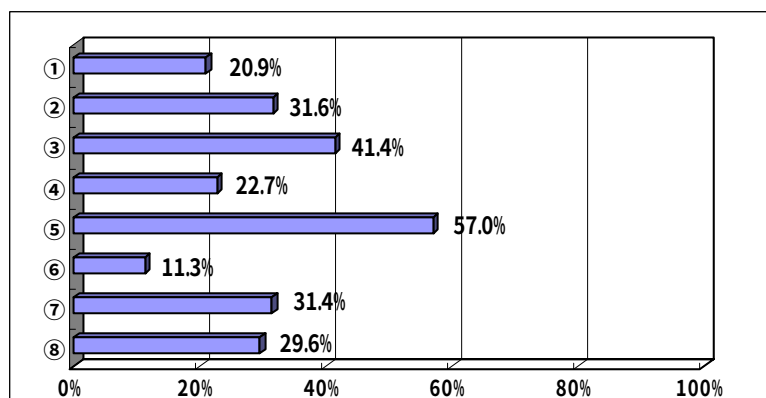
問 第1志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】



- ①特色ある学習内容
- ②学校行事・特別活動
- ③大学等への進学や就職の状況
- ④部活動
- ⑤校風・学校の雰囲気
- ⑥兄弟・親戚が通学している
(していた)
- ⑦通学時間
- ⑧その他

平成18年度
加印学区

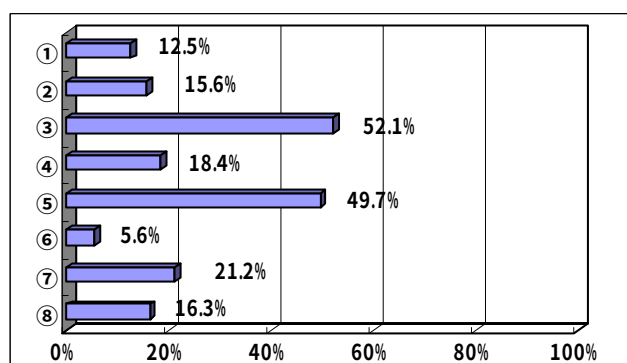


[加印学区の学校別での状況]

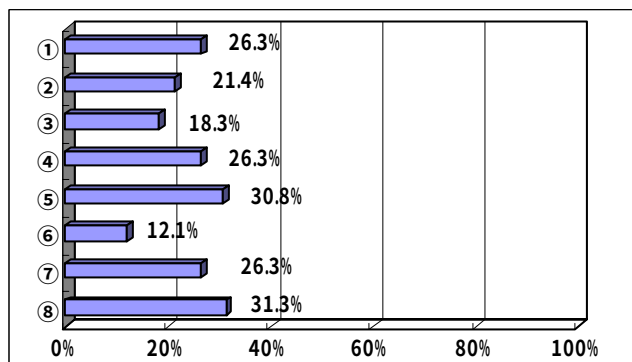
【学区全体】

- ①特色ある学習内容 18.0%
- ②学校行事・特別活動 18.9%
- ③大学等への進学や就職の状況 39.9%
- ④部活動 16.1%
- ⑤校風・学校の雰囲気 38.6%
- ⑥兄弟・親戚が通学 9.0%
- ⑦通学時間 25.1%
- ⑧その他 22.9%

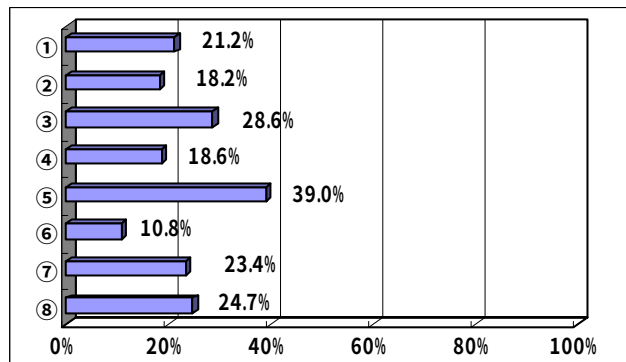
《G校》



《H校》

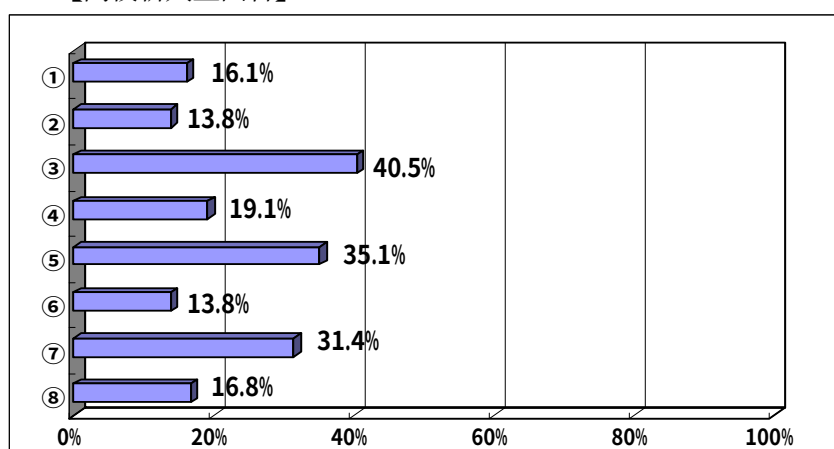


《I校》



d 北播学区

問 第1志望校の決め手となった理由は何ですか
【高校新入生回答】



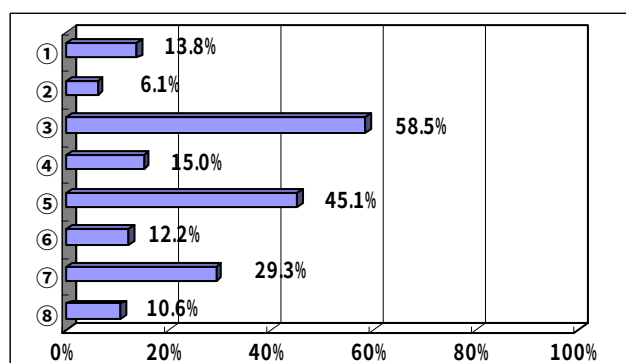
- ①特色ある学習内容
- ②学校行事・特別活動
- ③大学等への進学や就職の状況
- ④部活動
- ⑤校風・学校の雰囲気
- ⑥兄弟・親戚が通学している
(していた)
- ⑦通学時間
- ⑧その他

[北播学区の学校別での状況]

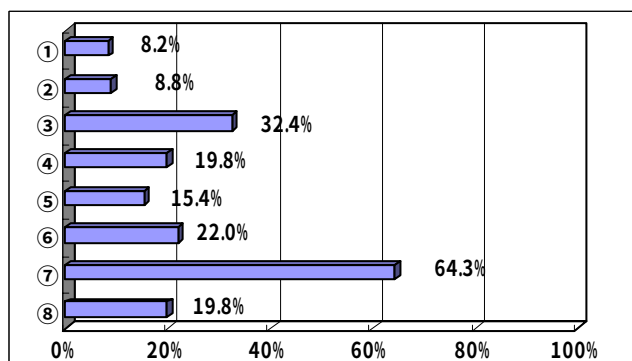
【学区全体】

①特色ある学習内容	16.1%
②学校行事・特別活動	13.8%
③大学等への進学や就職の状況	40.5%
④部活動	19.1%
⑤校風・学校の雰囲気	35.1%
⑥兄弟・親戚が通学	13.8%
⑦通学時間	31.4%
⑧その他	16.8%

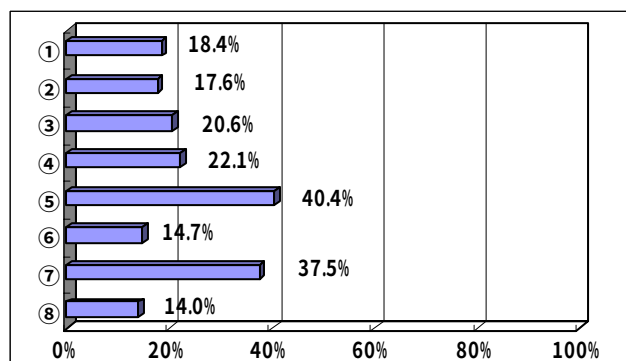
《J校》



《K校》



《L校》



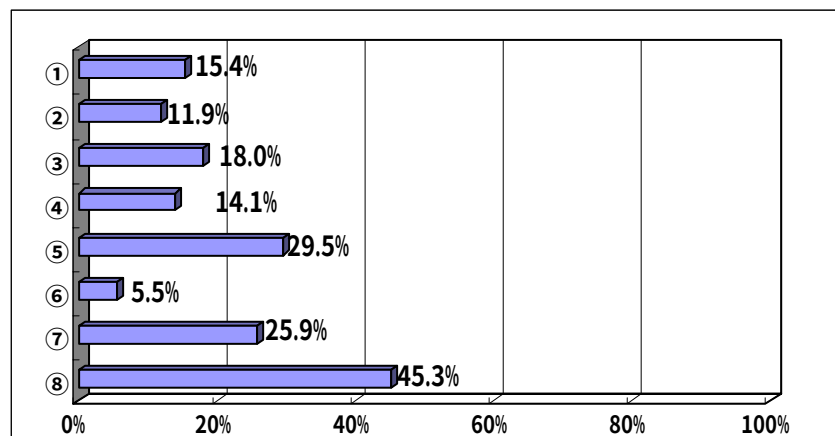
(3) 複数志願選抜の第2志望校の決め手について

- ◆ 神戸第三学区、姫路・福崎学区においては、第2志望校の決め手として「校風・学校の雰囲気」と回答したものが多かったが、北播学区においては、「通学時間」がと回答したものが一番多かった。学区により傾向が異なるが、多様な決め手で学校が選択されている。

a 神戸第三学区

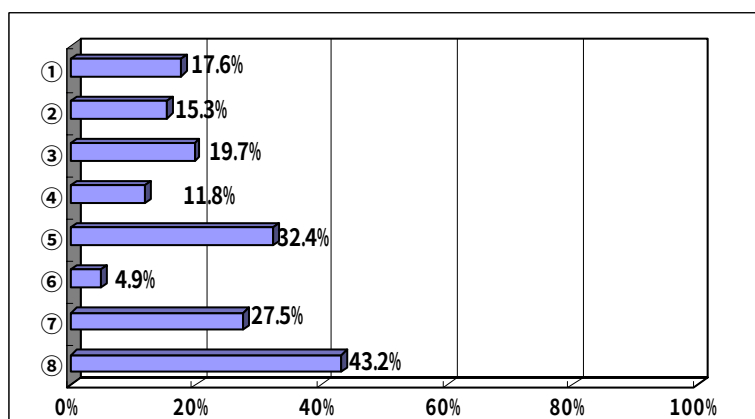
問 第2志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】



- ①特色ある学習内容
- ②学校行事・特別活動
- ③大学等への進学や就職の状況
- ④部活動
- ⑤校風・学校の雰囲気
- ⑥兄弟・親戚が通学している
(していた)
- ⑦通学時間
- ⑧その他

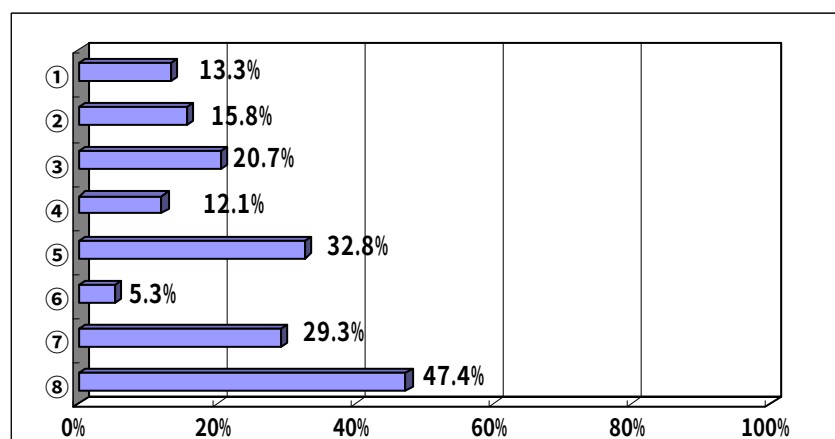
【参考】平成18年度
神戸第三学区



b 姫路・福崎学区

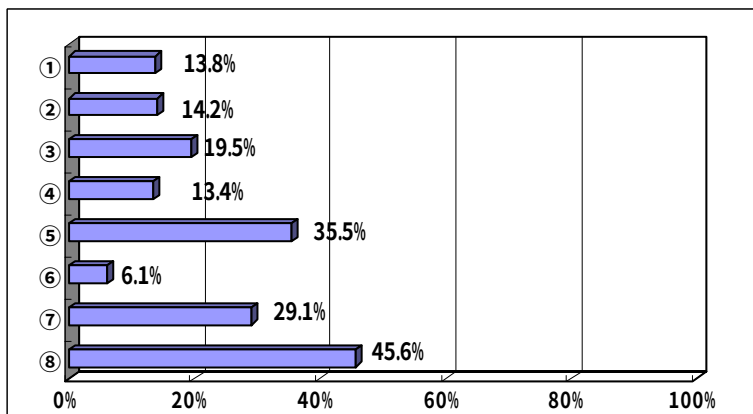
問 第2志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】



- ①特色ある学習内容
- ②学校行事・特別活動
- ③大学等への進学や就職の状況
- ④部活動
- ⑤校風・学校の雰囲気
- ⑥兄弟・親戚が通学している
(していた)
- ⑦通学時間
- ⑧その他

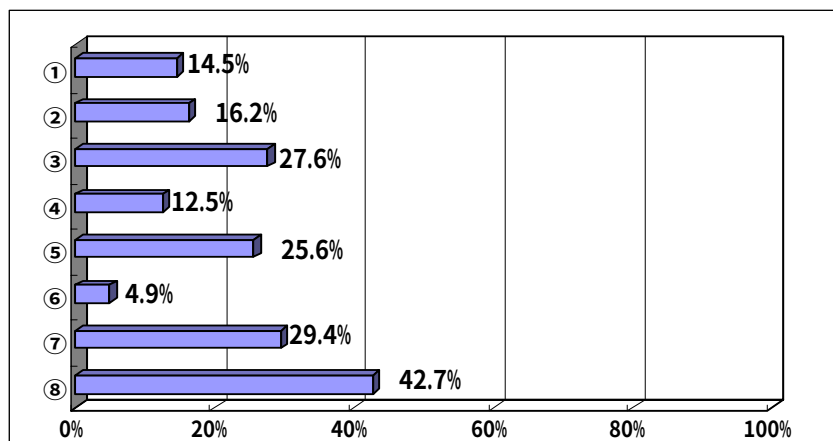
【参考】平成18年度
姫路・福崎学区



c 加印学区

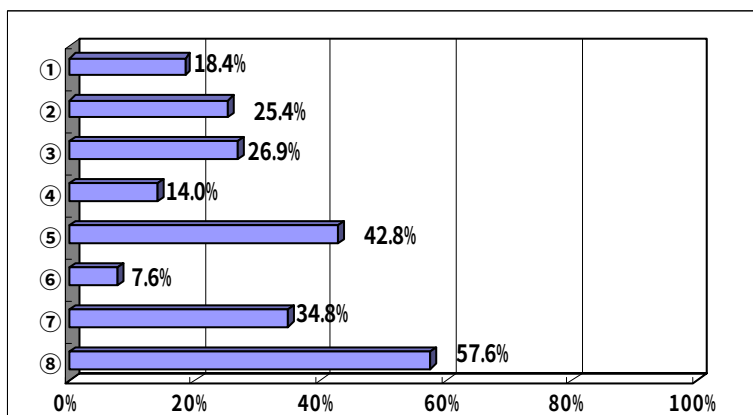
問 第2志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】



- ①特色ある学習内容
- ②学校行事・特別活動
- ③大学等への進学や就職の状況
- ④部活動
- ⑤校風・学校の雰囲気
- ⑥兄弟・親戚が通学している
(していた)
- ⑦通学時間
- ⑧その他

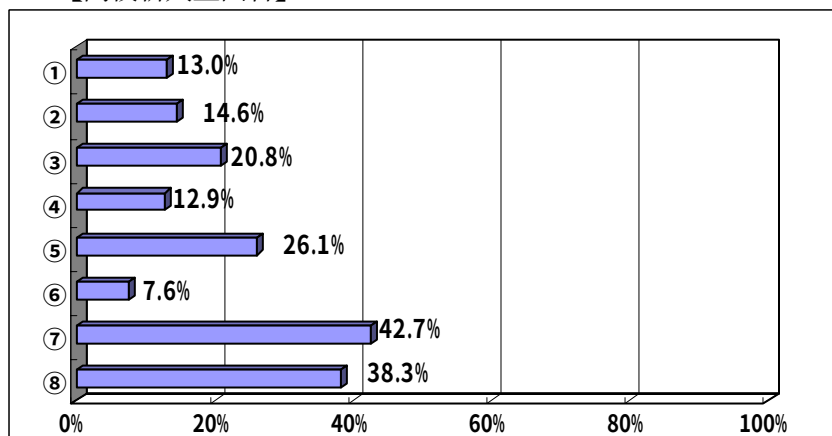
【参考】平成18年度
加印学区



d 北播学区

問 第2志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】



- ①特色ある学習内容
- ②学校行事・特別活動
- ③大学等への進学や就職の状況
- ④部活動
- ⑤校風・学校の雰囲気
- ⑥兄弟・親戚が通学している
(していた)
- ⑦通学時間
- ⑧その他

(4) 複数志願選抜の第1・2志望校以外の学校を希望する理由について

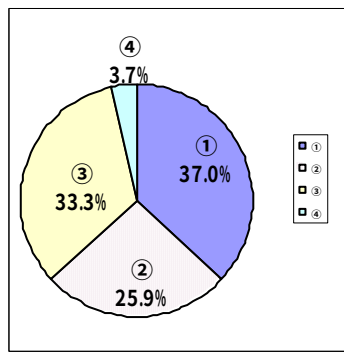
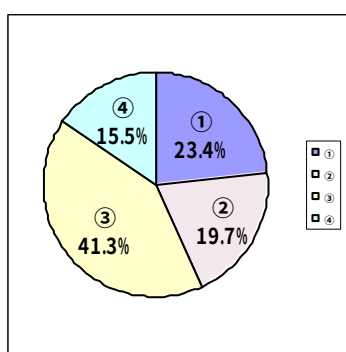
- ◆ 神戸第三学区において、新入生の回答の割合は15年度から19年度までほとんど変わっていないが、保護者の回答で「私学にはない魅力が公立高校にはあった」、「経済的な事情があった」を理由とするものが18年度より増えている。
- ◆ 姫路・福崎学区においては、他の学区に比べ新入生、保護者ともに「どこかの公立高校に合格できればよいと思った」と回答した割合が低くなっている。
- ◆ 加印学区においては、新入生、保護者ともに「どこかの公立高校に合格できればよいと思った」という理由を挙げているのが多かった。
- ◆ 北播学区においては、新入生、保護者ともに「どこかの公立高校に合格できればよいと思った」という理由を挙げているのが約半数あった。

a 神戸第三学区

問 第1・第2志望以外の高等学校を希望した最も大きな理由は何ですか

【高校新入生回答】

【高校新入生保護者回答】



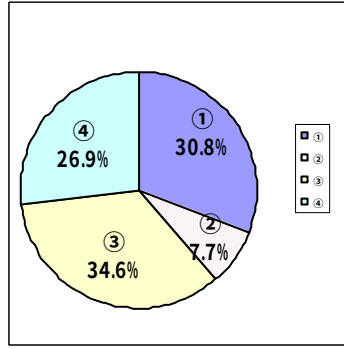
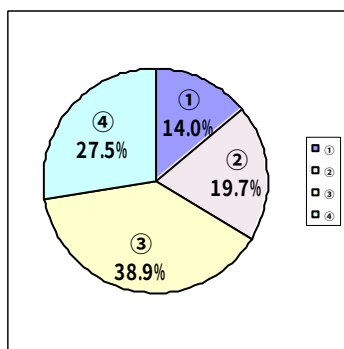
- ① 経済的な事情があった
- ② 私学にはない魅力が公立高校にあると思った
- ③ どこかの公立高校に合格できればよいと思った
- ④ 特に理由はなかった

b 姫路・福崎学区

問 第1・第2志望以外の高等学校を希望した最も大きな理由は何ですか

【高校新入生回答】

【高校新入生保護者回答】



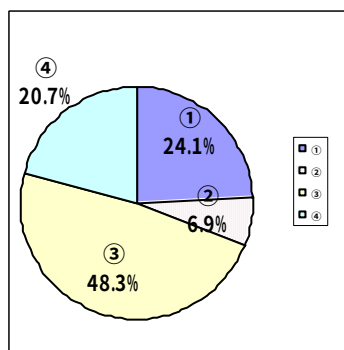
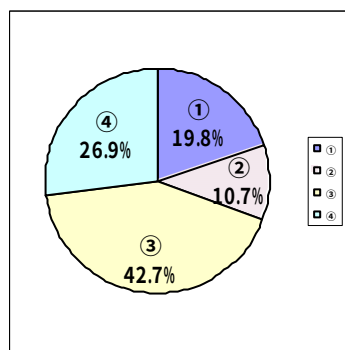
- ① 経済的な事情があった
- ② 私学にはない魅力が公立高校にあると思った
- ③ どこかの公立高校に合格できればよいと思った
- ④ 特に理由はなかった

c 加印学区

問 第1・第2志望以外の高等学校を希望した最も大きな理由は何ですか

【高校新入生回答】

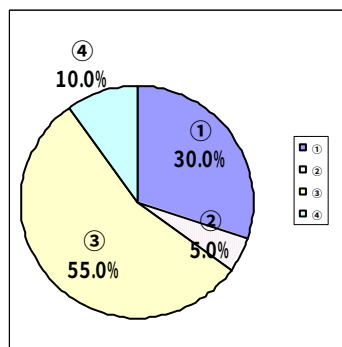
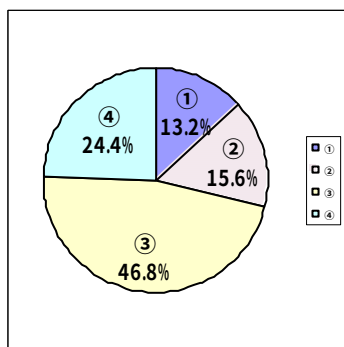
【高校新入生保護者回答】



- ① 経済的な事情があった
- ② 私学にはない魅力が公立高校にあると思った
- ③ どこかの公立高校に合格できればよいと思った
- ④ 特に理由はなかった

d 北播学区

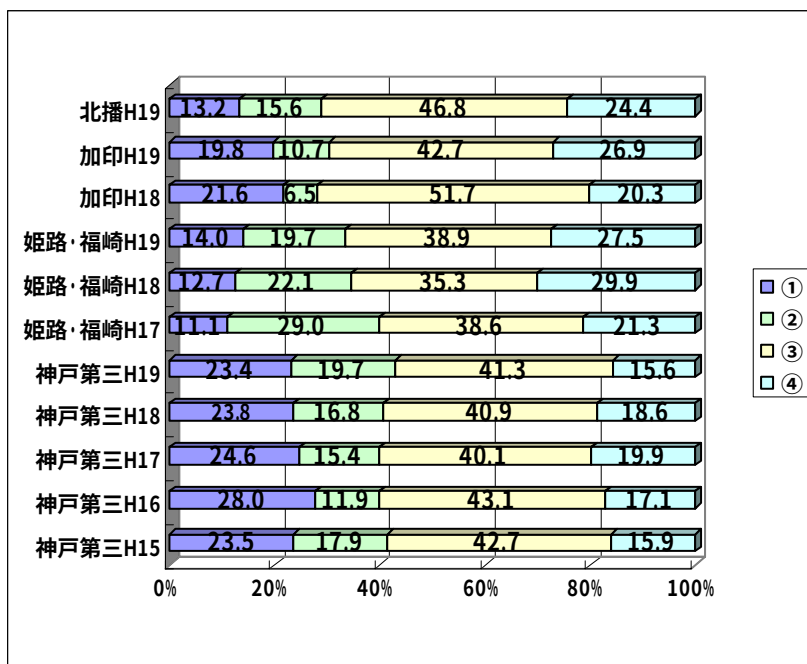
問 第1・第2志望以外の高等学校を希望した最も大きな理由は何ですか
【高校新入生回答】 【高校新入生保護者回答】



- ① 経済的な事情があった
- ② 私学にはない魅力が公立高校にあると思った
- ③ どこかの公立高校に合格できればよいと思った
- ④ 特に理由はなかった

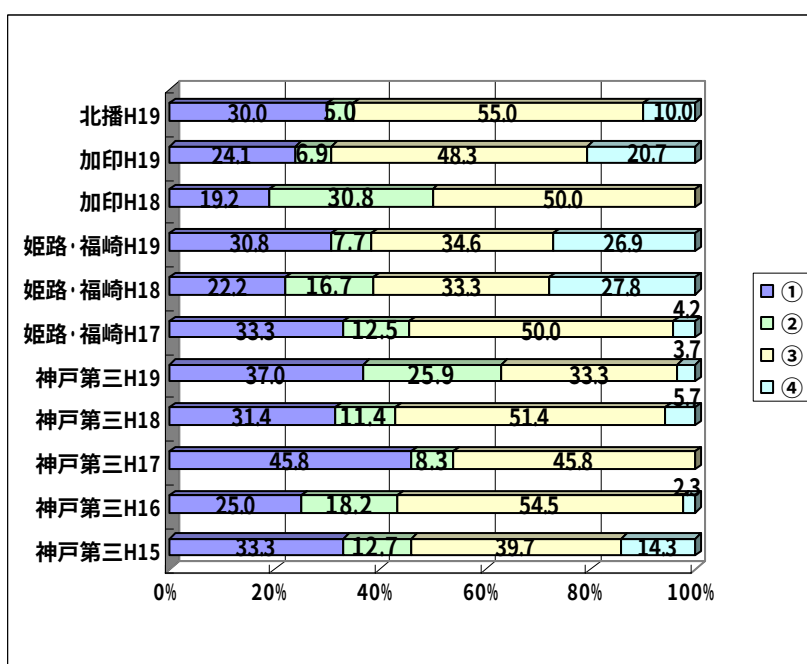
【高校新入生回答の推移】

- ① 経済的な事情があった
- ② 私学にはない魅力が公立高校にあると思った
- ③ どこかの公立高校に合格できればよいと思った
- ④ 特に理由はなかった



【新入生保護者回答の推移】

- ① 経済的な事情があった
- ② 私学にはない魅力が公立高校にあると思った
- ③ どこかの公立高校に合格できればよいと思った
- ④ 特に理由はなかった

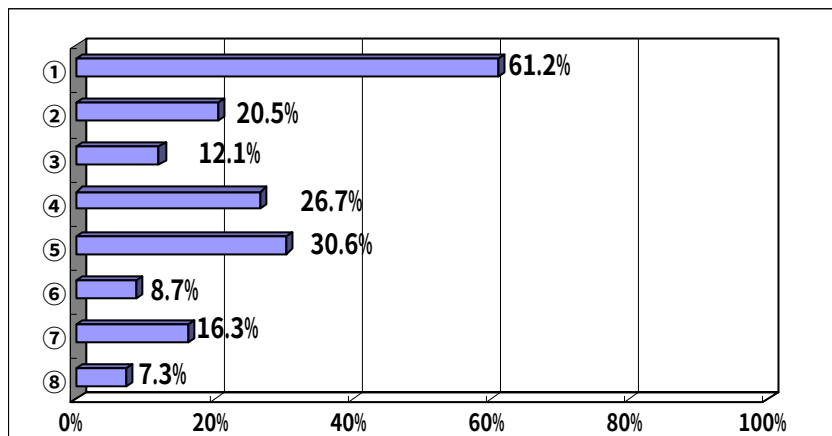


(5) 特色選抜の決め手について

◆ いずれの学区においても、志望校の決め手は「特色ある学習内容」の割合が最も高い。

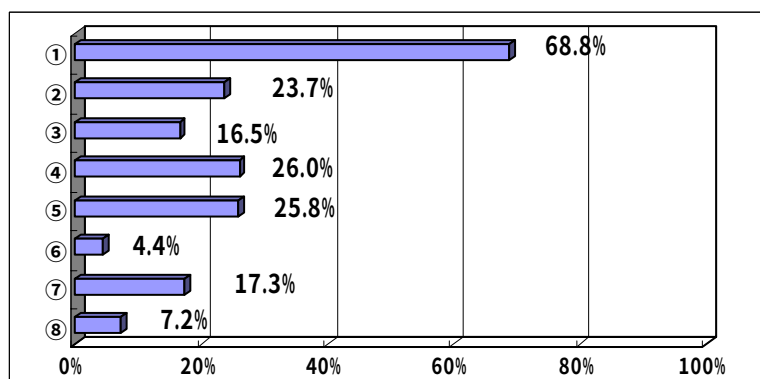
a 神戸第三学区

問 特色選抜において志望校の決め手となった理由は何ですか
【高校新入生回答】

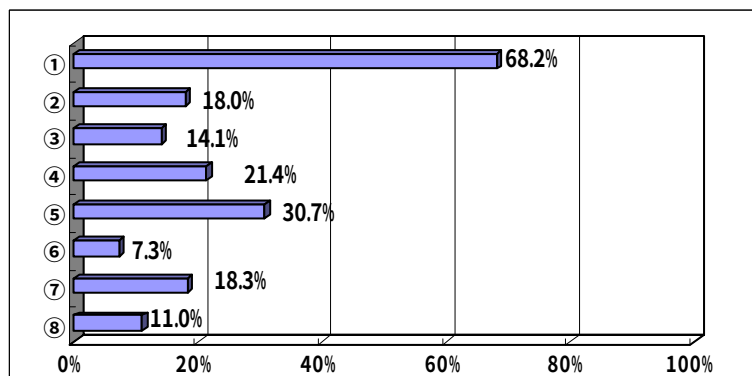


- ①特色ある学習内容
- ②学校行事・特別活動
- ③大学等への進学や就職の状況
- ④部活動
- ⑤校風・学校の雰囲気
- ⑥兄弟・親戚が通学している(していた)
- ⑦通学時間
- ⑧その他

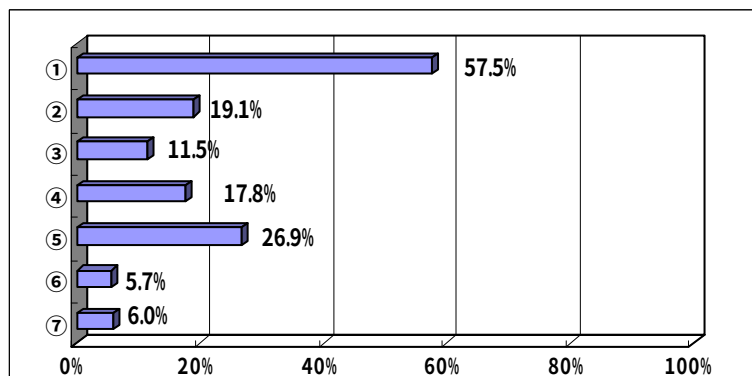
【参考】平成18年度
神戸第三学区



平成17年度
神戸第三学区

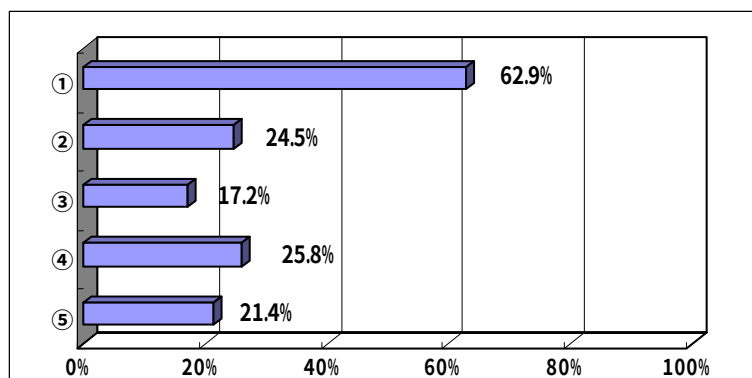


平成16年度
神戸第三学区



- ①特色ある学習内容 ②学校行事・特別活動 ③大学等への進学や就職の状況
- ④部活動 ⑤校風・学校の雰囲気 ⑥兄弟・親戚が通学している(していた)
- ⑦その他

平成15年度
神戸第三学区

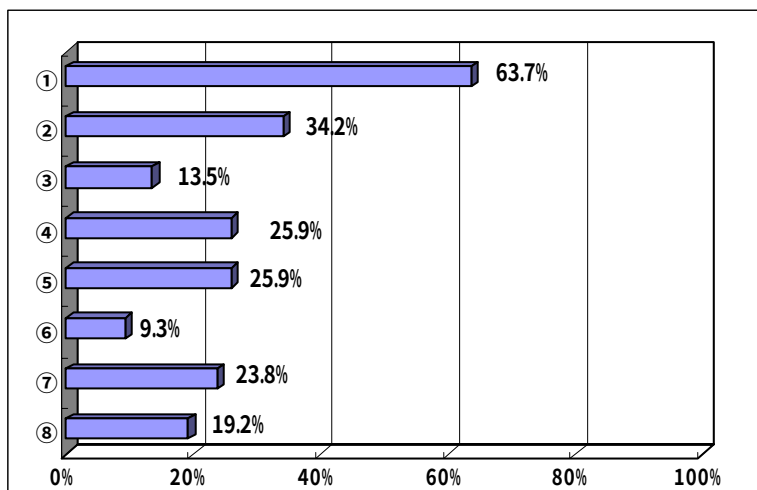


①特色ある学習内容 ②学校行事・特別活動 ③大学等への進学や就職の状況
④部活動 ⑤その他

b 姫路・福崎学区

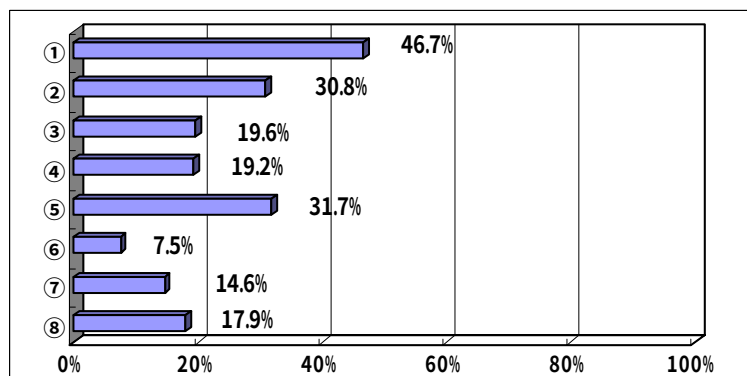
問 特色選抜において志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】

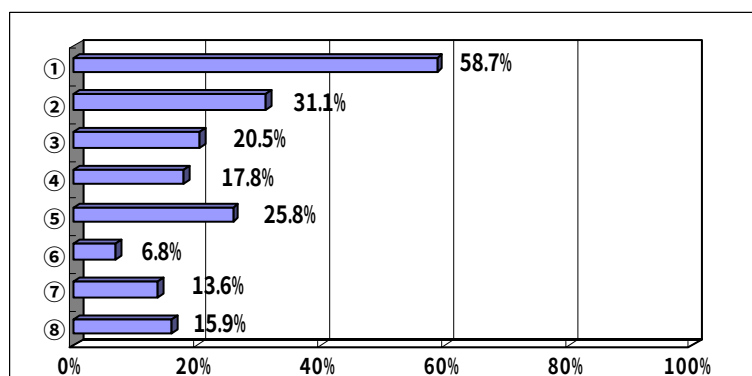


①特色ある学習内容
②学校行事・特別活動
③大学等への進学や就職の状況
④部活動
⑤校風・学校の雰囲気
⑥兄弟・親戚が通学している
(していた)
⑦通学時間
⑧その他

【参考】平成18年度
姫路・福崎学区

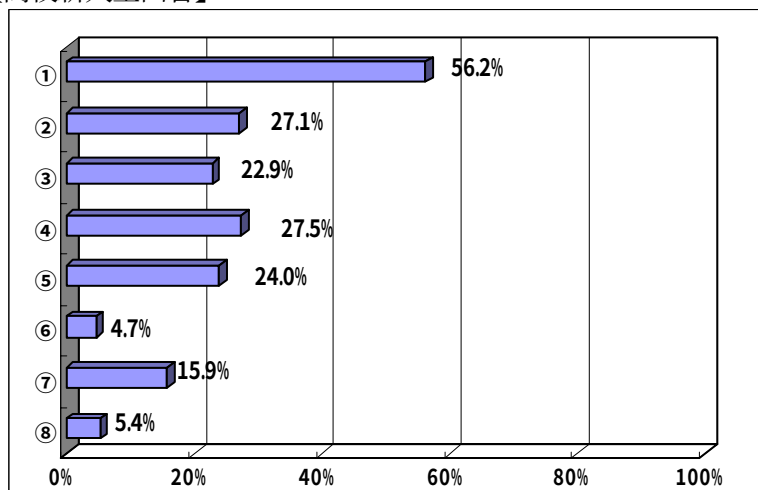


平成17年度
姫路・福崎学区



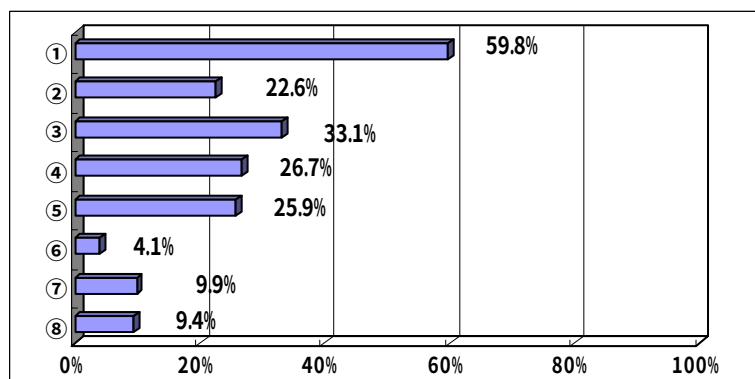
c 加印学区

問 特色選抜において志望校の決め手となった理由は何ですか
【高校新入生回答】



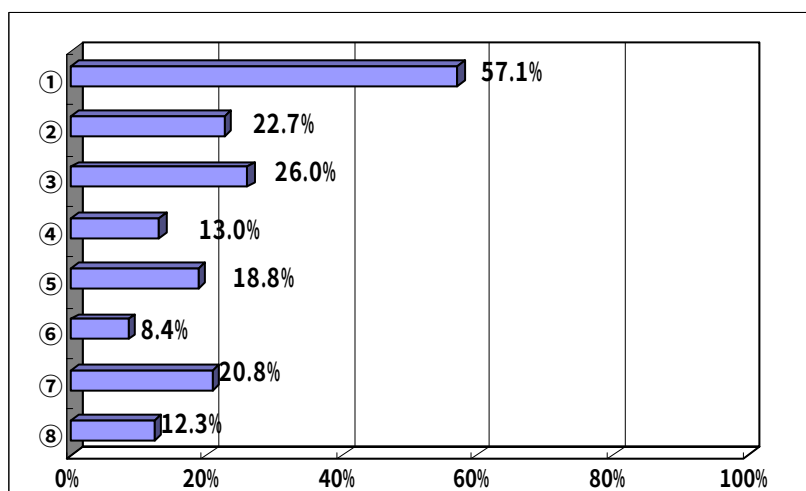
- ① 特色ある学習内容
- ② 学校行事・特別活動
- ③ 大学等への進学や就職の状況
- ④ 部活動
- ⑤ 校風・学校の雰囲気
- ⑥ 兄弟・親戚が通学している(していた)
- ⑦ 通学時間
- ⑧ その他

【参考】平成18年度
加印学区



d 北播学区

問 特色選抜において志望校の決め手となった理由は何ですか
【高校新入生回答】



- ① 特色ある学習内容
- ② 学校行事・特別活動
- ③ 大学等への進学や就職の状況
- ④ 部活動
- ⑤ 校風・学校の雰囲気
- ⑥ 兄弟・親戚が通学している(していた)
- ⑦ 通学時間
- ⑧ その他

4 制度の周知・広報について

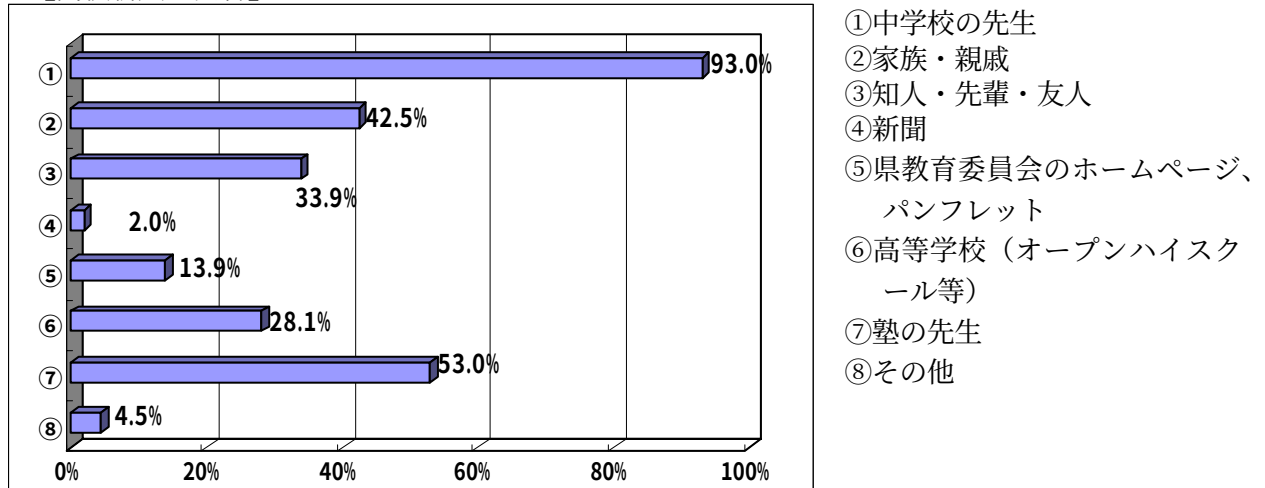
(1) 複数志願選抜の情報源について

- ◆ すべての学区において新生・保護者のほとんどが「中学校の先生」と回答している。また、18年度と比較すると、神戸第三学区以外では「家族・親戚」の割合が高くなっている。
- ◆ 神戸第三学区の新生において、「高等学校（オープンハイスクール）」から主に情報を得ていると回答したものが毎年増えている。

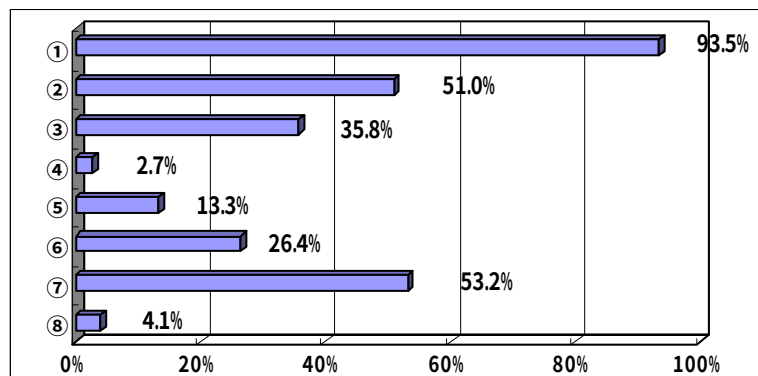
a 神戸第三学区

問 複数志願選抜の内容についての情報は主に誰（どこ）から得ましたか。

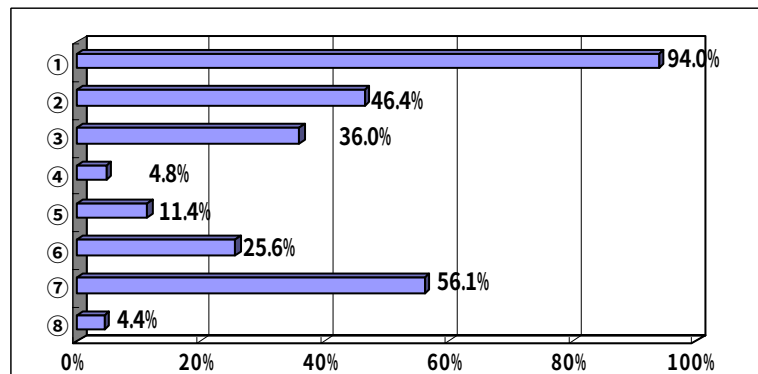
【高校新生回答】



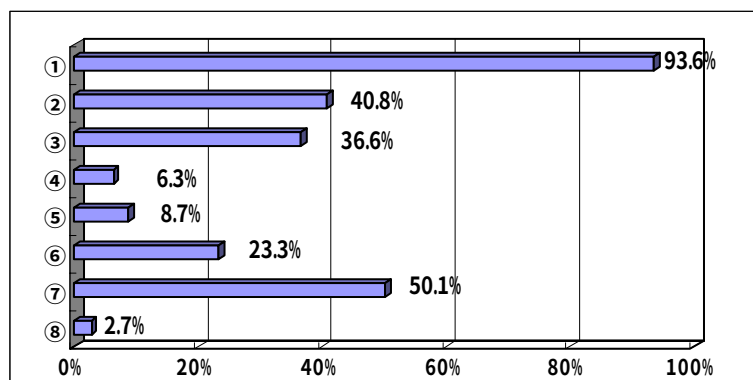
【参考】平成18年度



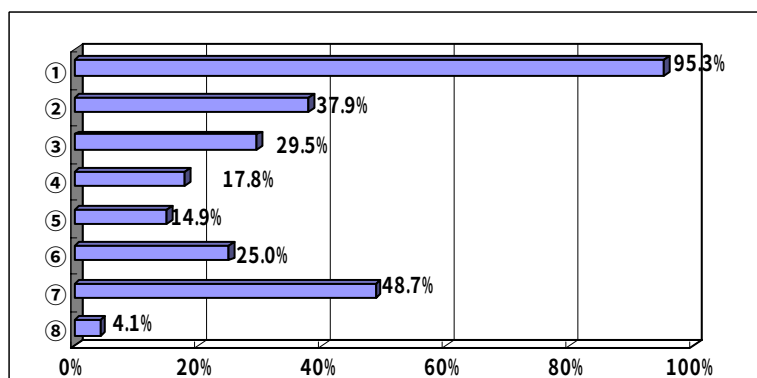
平成17年度



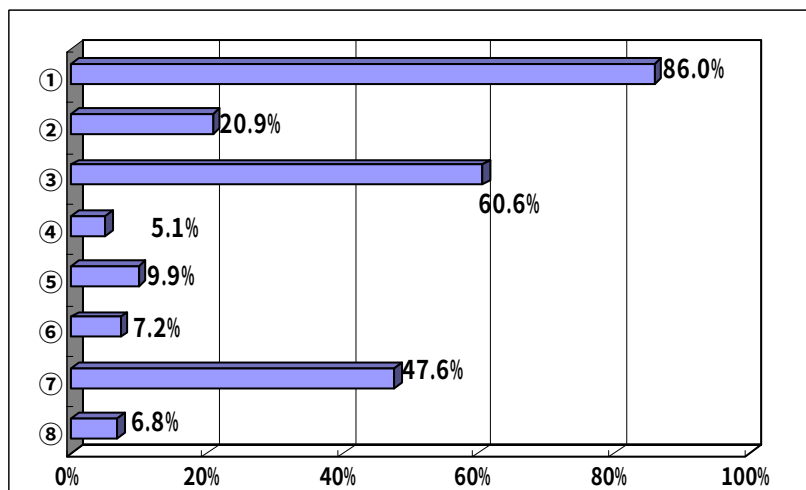
平成16年度



平成15年度

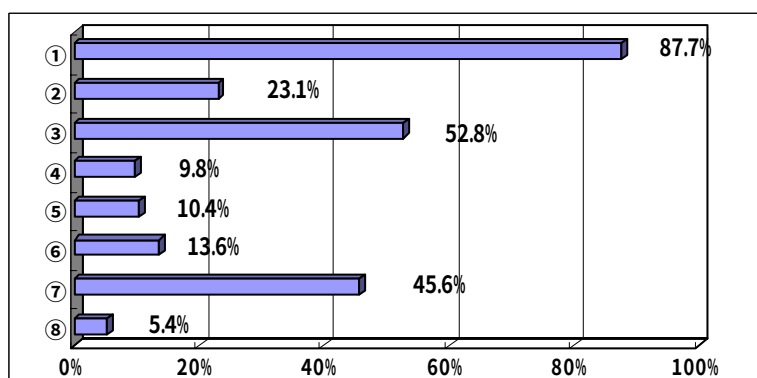


【高校新入生保護者回答】

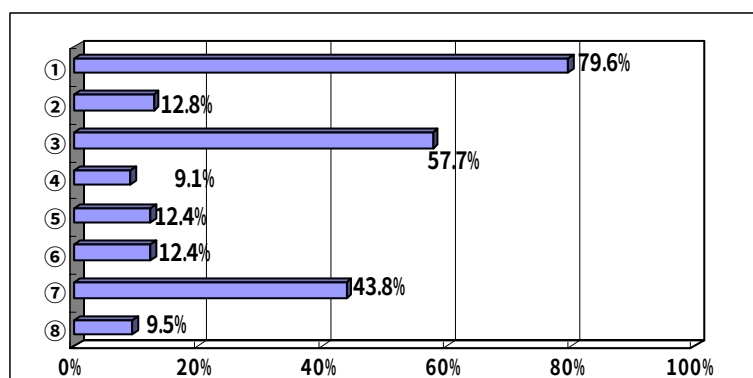


- ① 中学校の先生
- ② 家族・親戚
- ③ 知人・先輩・友人
- ④ 新聞
- ⑤ 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- ⑥ 高等学校（オープンハイスクール等）
- ⑦ 塾の先生
- ⑧ その他

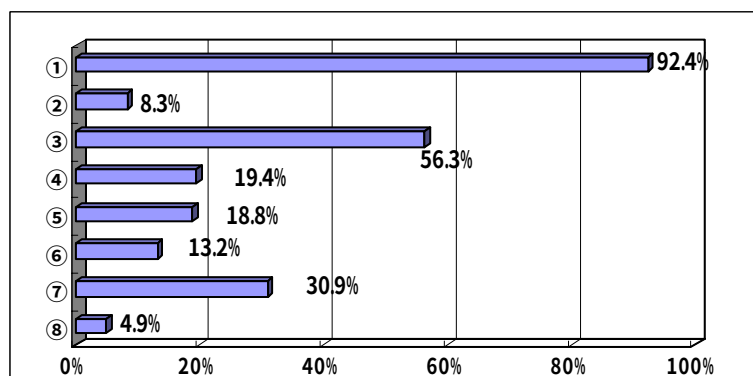
【参考】平成18年度



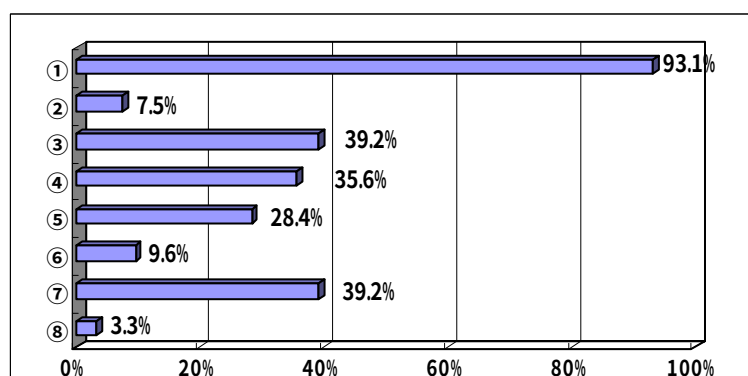
平成17年度



平成16年度



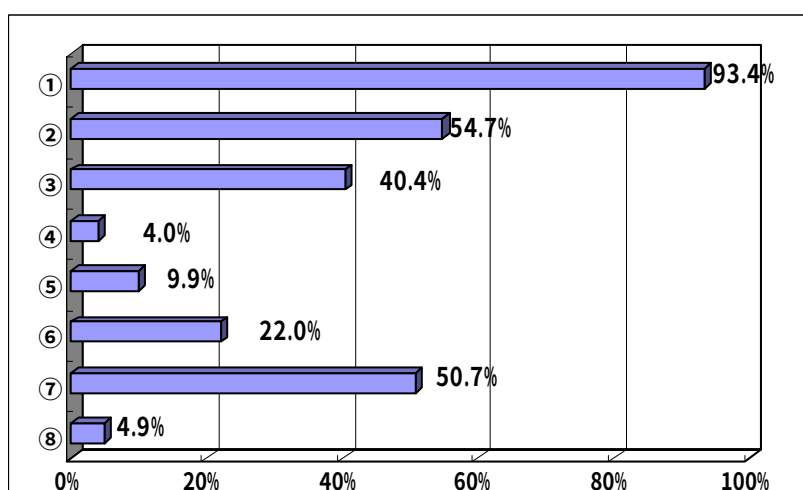
平成15年度



b 姫路・福崎学区

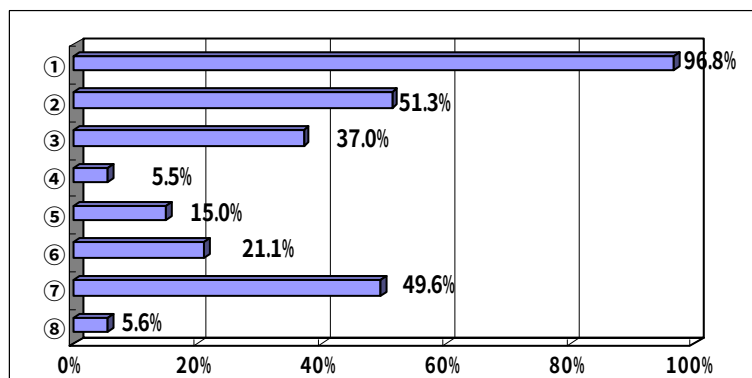
問 複数志願選抜の内容についての情報は主に誰（どこ）から得ましたか。

【高校新入生回答】

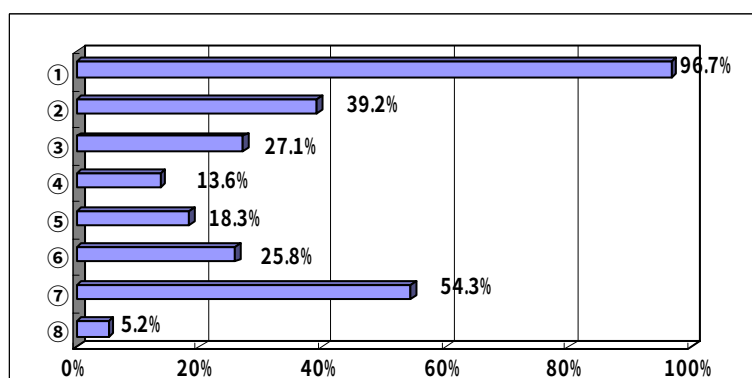


- ①中学校の先生
- ②家族・親戚
- ③知人・先輩・友人
- ④新聞
- ⑤県教育委員会のホームページ、パンフレット
- ⑥高等学校（オープンハイスクール等）
- ⑦塾の先生
- ⑧その他

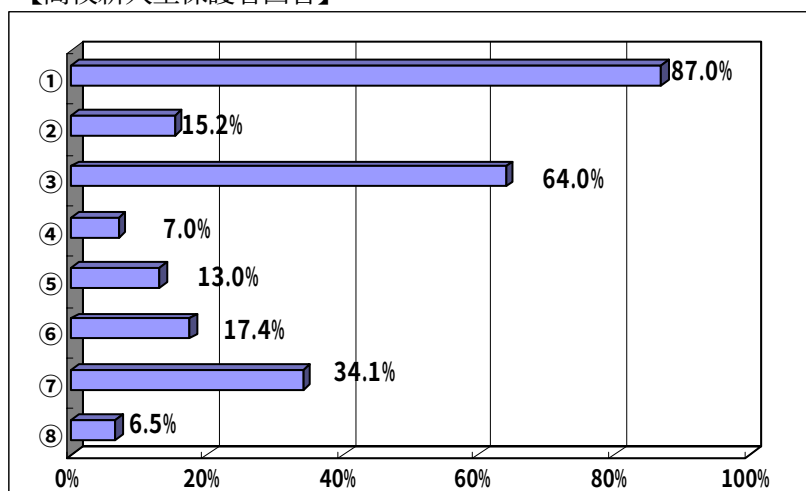
【参考】平成18年度



平成17年度

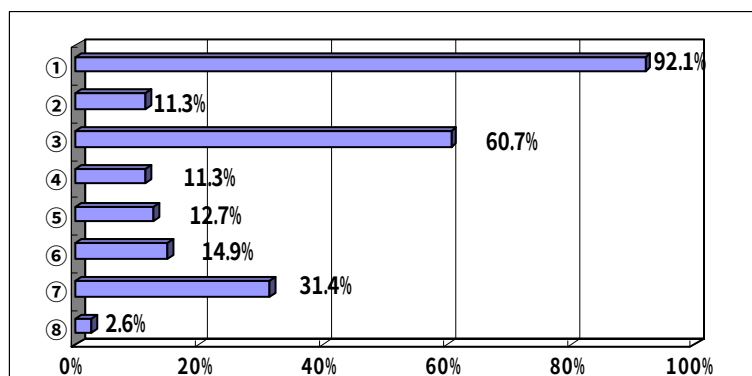


【高校新入生保護者回答】

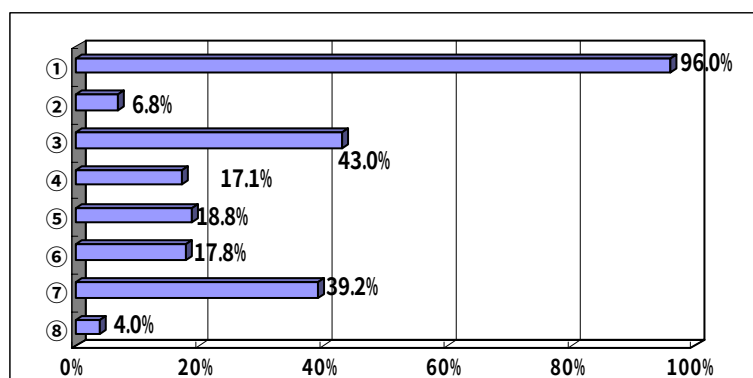


- ① 中学校の先生
- ② 家族・親戚
- ③ 知人・先輩・友人
- ④ 新聞
- ⑤ 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- ⑥ 高等学校（オープンハイスクール等）
- ⑦ 塾の先生
- ⑧ その他

【参考】平成18年度



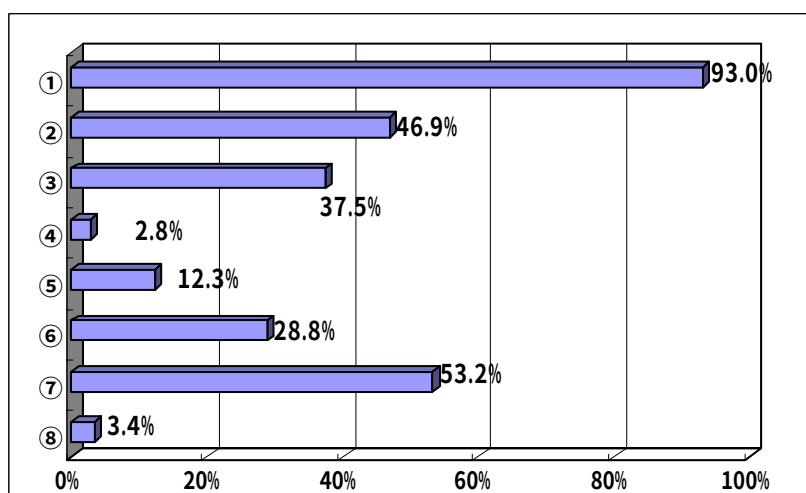
平成17年度



c 加印学区

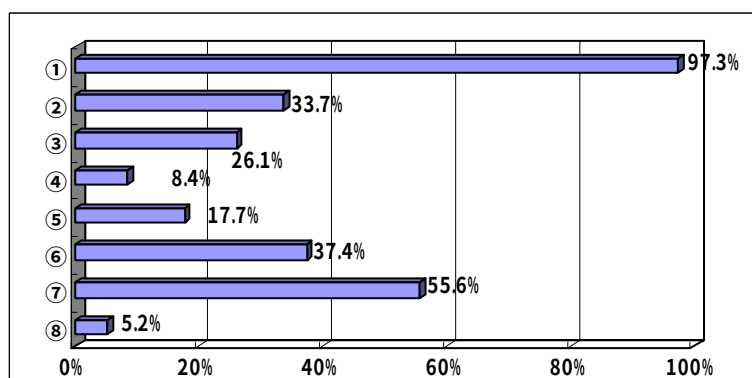
問 複数志願選抜の内容についての情報は主に誰（どこ）から得ましたか。

【高校新入生回答】

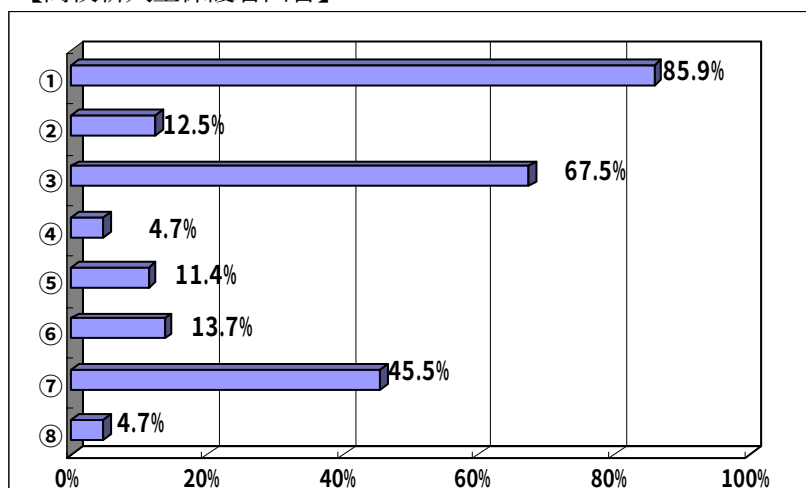


- ① 中学校の先生
- ② 家族・親戚
- ③ 知人・先輩・友人
- ④ 新聞
- ⑤ 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- ⑥ 高等学校（オープンハイスクール等）
- ⑦ 塾の先生
- ⑧ その他

【参考】平成18年度

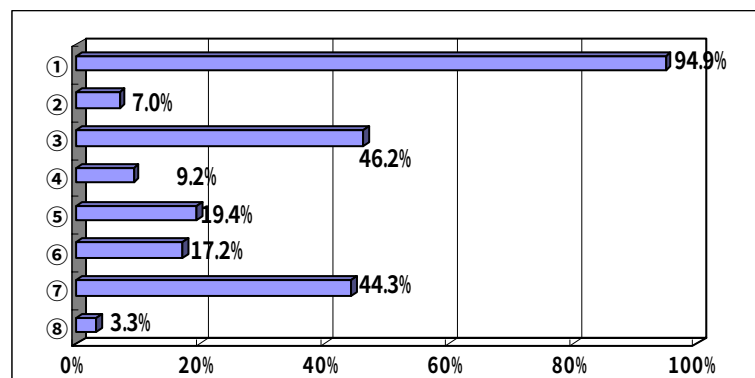


【高校新入生保護者回答】



- ① 中学校の先生
- ② 家族・親戚
- ③ 知人・先輩・友人
- ④ 新聞
- ⑤ 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- ⑥ 高等学校（オープンハイスクール等）
- ⑦ 塾の先生
- ⑧ その他

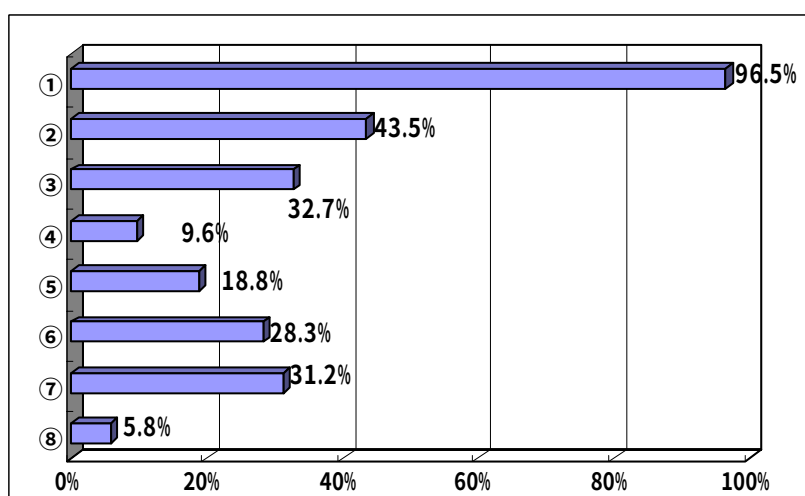
【参考】平成18年度



d 北播学区

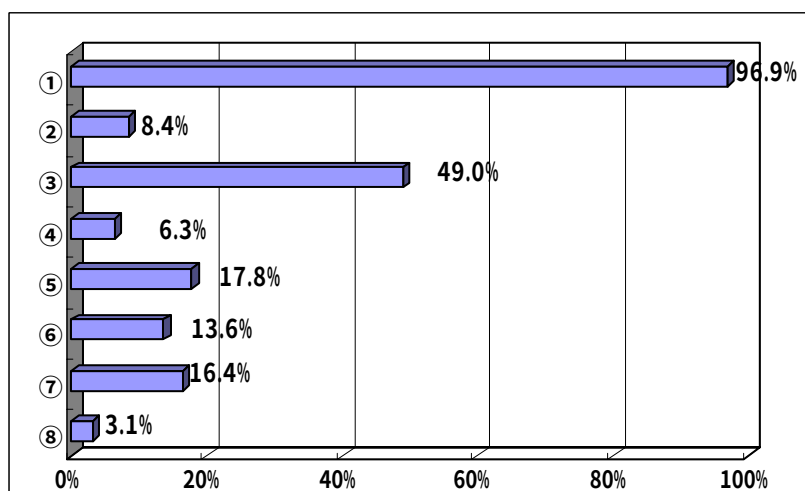
問 複数志願選抜の内容についての情報は主に誰（どこ）から得ましたか。

【高校新入生回答】



- ①中学校の先生
- ②家族・親戚
- ③知人・先輩・友人
- ④新聞
- ⑤県教育委員会のホームページ、パンフレット
- ⑥高等学校（オープンハイスクール等）
- ⑦塾の先生

【高校新入生保護者回答】



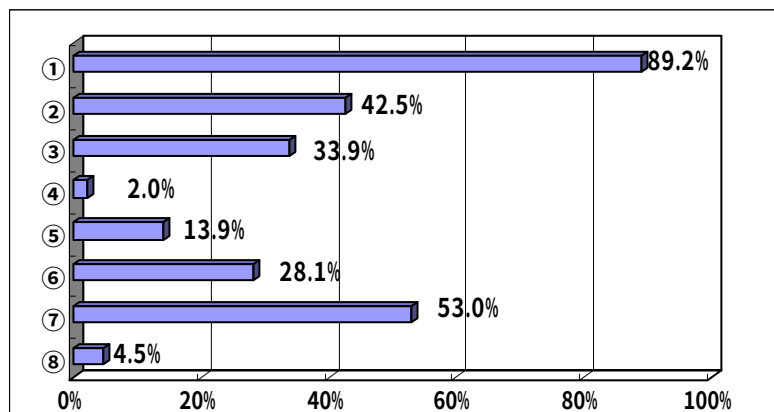
- ①中学校の先生
- ②家族・親戚
- ③知人・先輩・友人
- ④新聞
- ⑤県教育委員会のホームページ、パンフレット
- ⑥高等学校（オープンハイスクール等）
- ⑦塾の先生
- ⑧その他

(2) 特色選抜の情報源について

- ◆ いずれの学区とも、新入生・保護者のほとんどが「中学校の先生」と回答している。

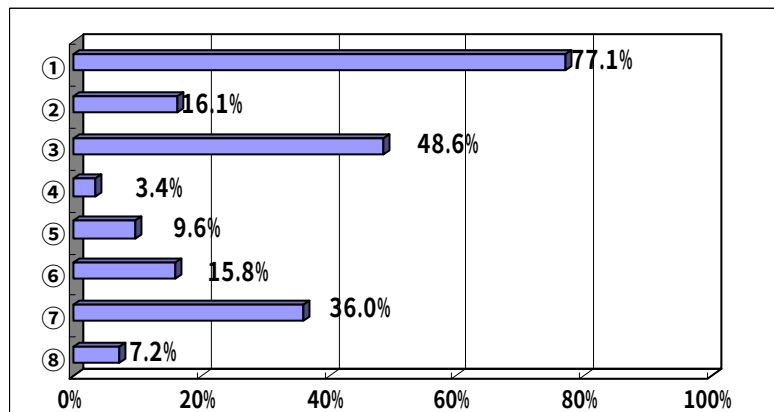
問 特色選抜の内容についての情報は主に誰（どこ）から得ましたか。

【神戸第三学区 高校新入生回答】



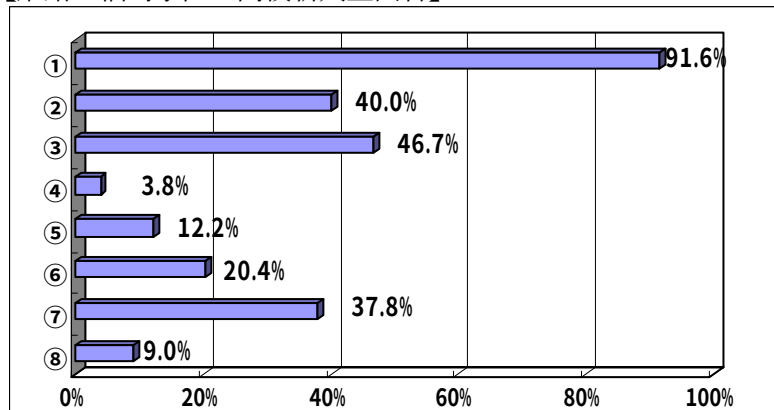
- ① 中学校の先生
- ② 家族・親戚
- ③ 知人・先輩・友人
- ④ 新聞
- ⑤ 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- ⑥ 高等学校（オープンハイスクール等）
- ⑦ 塾の先生
- ⑧ その他

【神戸第三学区 高校新入生保護者回答】



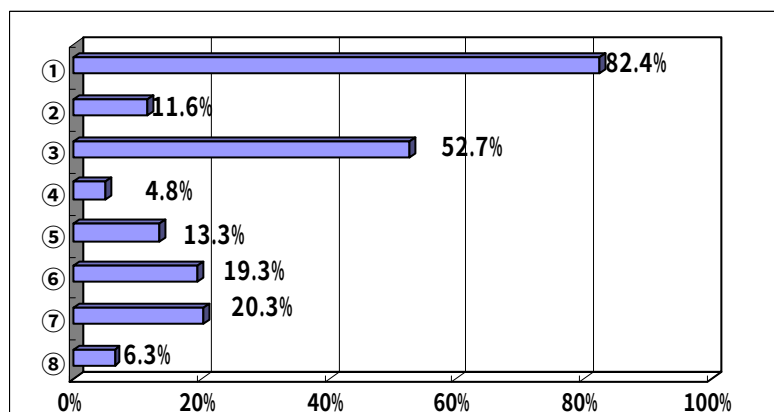
- ① 中学校の先生
- ② 家族・親戚
- ③ 知人・先輩・友人
- ④ 新聞
- ⑤ 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- ⑥ 高等学校（オープンハイスクール等）
- ⑦ 塾の先生
- ⑧ その他

【姫路・福崎学区 高校新入生回答】



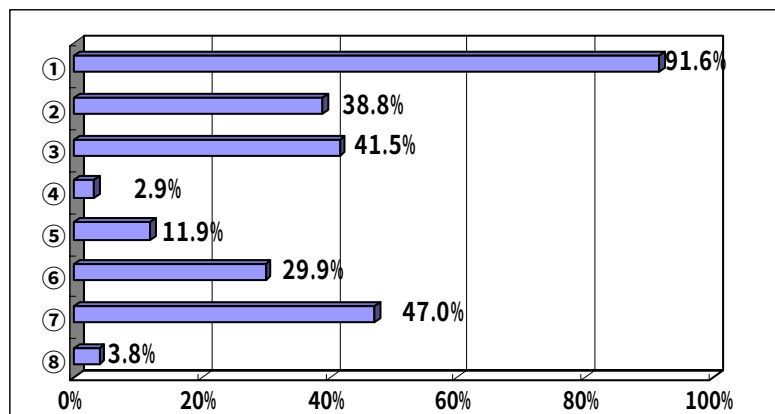
- ① 中学校の先生
- ② 家族・親戚
- ③ 知人・先輩・友人
- ④ 新聞
- ⑤ 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- ⑥ 高等学校（オープンハイスクール等）
- ⑦ 塾の先生
- ⑧ その他

【姫路・福崎学区 高校新入生保護者回答】



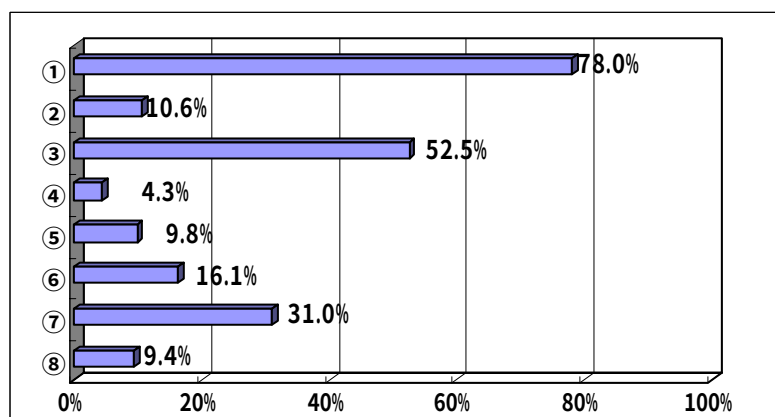
- ① 中学校の先生
- ② 家族・親戚
- ③ 知人・先輩・友人
- ④ 新聞
- ⑤ 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- ⑥ 高等学校（オープンハイスクール等）
- ⑦ 塾の先生
- ⑧ その他

【加印学区 高校新入生回答】



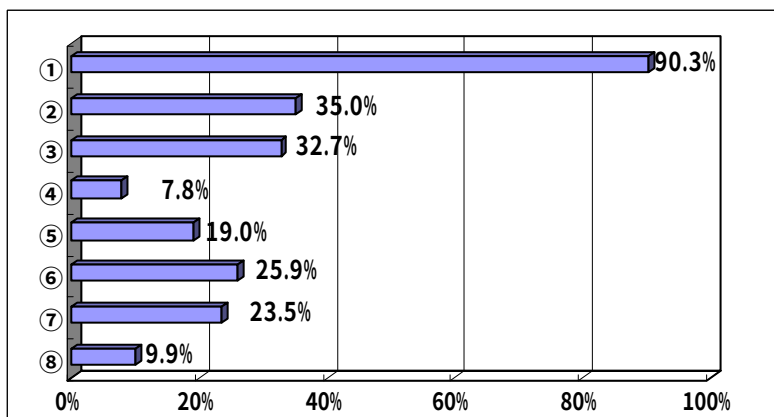
- ① 中学校の先生
- ② 家族・親戚
- ③ 知人・先輩・友人
- ④ 新聞
- ⑤ 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- ⑥ 高等学校（オープンハイスクール等）
- ⑦ 塾の先生
- ⑧ その他

【加印学区 高校新入生保護者回答】



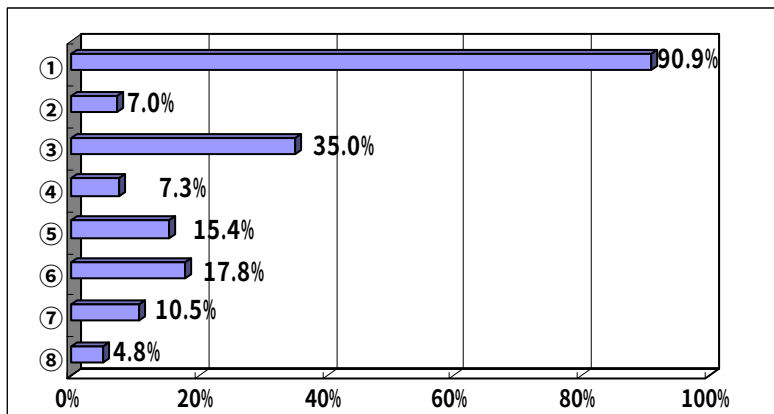
- ① 中学校の先生
- ② 家族・親戚
- ③ 知人・先輩・友人
- ④ 新聞
- ⑤ 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- ⑥ 高等学校（オープンハイスクール等）
- ⑦ 塾の先生
- ⑧ その他

【北播学区 高校新入生回答】



- ① 中学校の先生
- ② 家族・親戚
- ③ 知人・先輩・友人
- ④ 新聞
- ⑤ 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- ⑥ 高等学校（オープンハイスクール等）
- ⑦ 塾の先生
- ⑧ その他

【北播学区 高校新入生保護者回答】



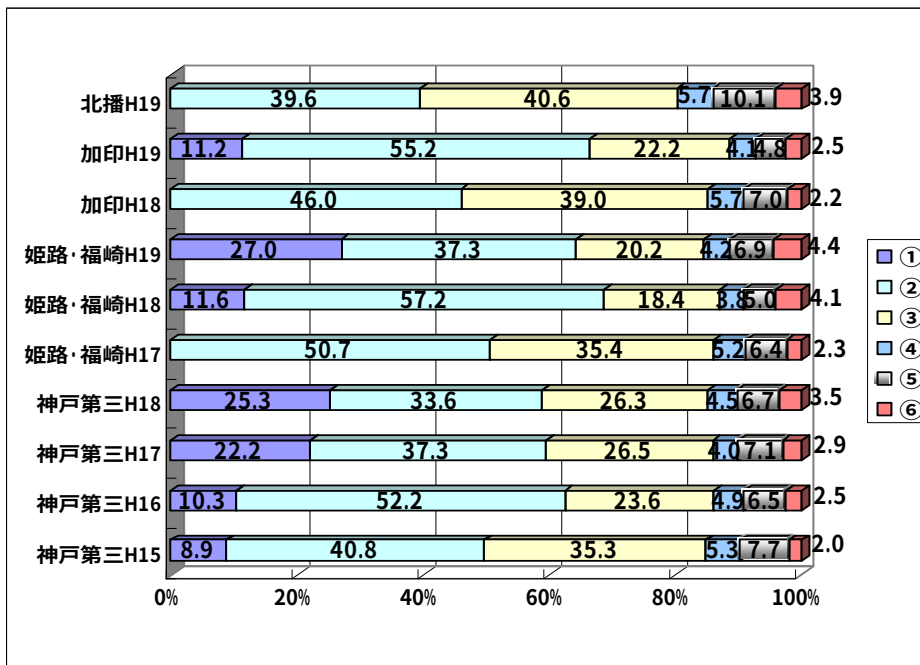
- ① 中学校の先生
- ② 家族・親戚
- ③ 知人・先輩・友人
- ④ 新聞
- ⑤ 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- ⑥ 高等学校（オープンハイスクール等）
- ⑦ 塾の先生
- ⑧ その他

(3) 複数志願選抜制度の導入を知った時期について

- ◆ 実施初年度の北播学区において中学校 3 年生の 1 学期までに知った割合は、新入生で約 80%であるが、新入生保護者は約 94%で他の学区の実施初年度より高い。

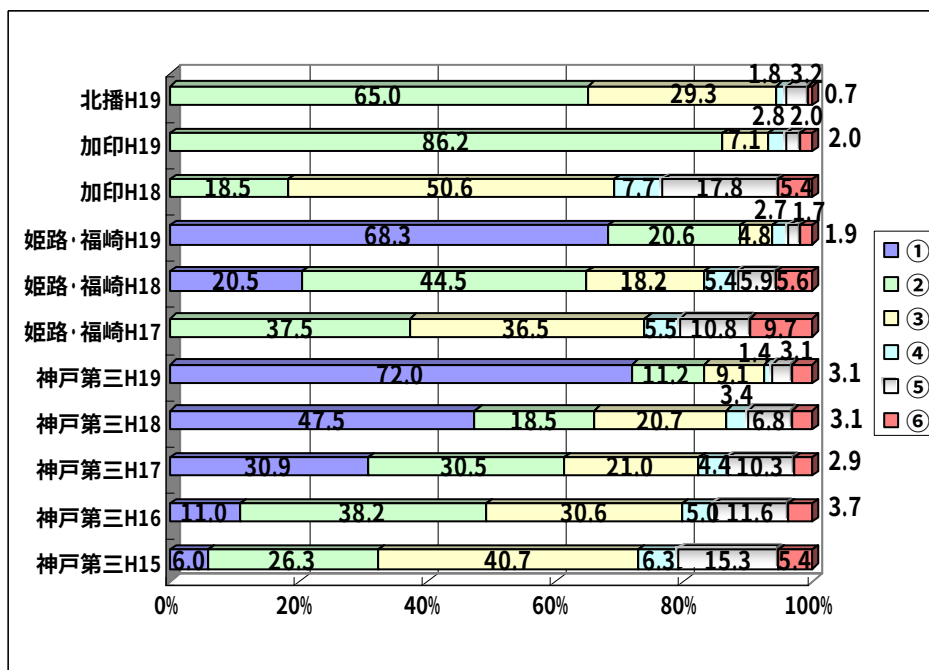
問 複数志願選抜となる事を初めて知ったのはいつ頃ですか。

【新入生回答】



※ 北播H19は北播学区平成19年度新入生をあらわす。北播：北播学区、加印：加印学区、姫路・福崎：姫路・福崎学区、神戸第三：神戸第三学区をあらわす。また、神戸第三学区は平成19年度よりアンケートを実施せず。

【新入生保護者回答】



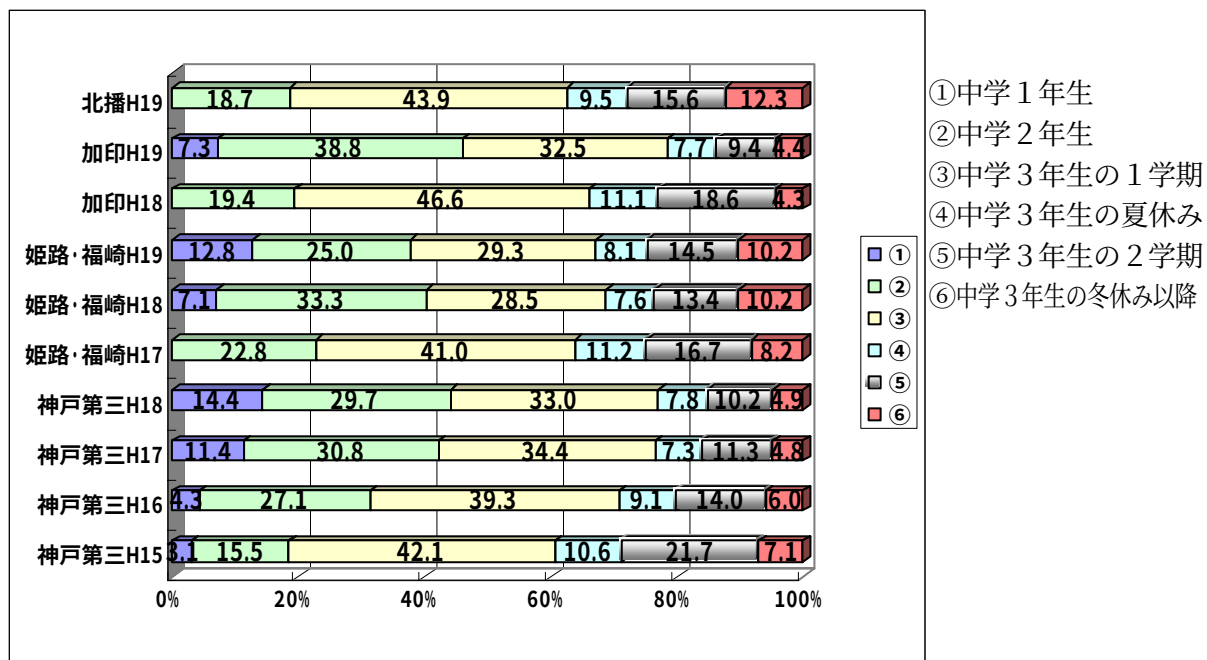
※ 加印H19の「②中学2年生 86.2%」は、中学1、2年生あわせた数である。

(4) 特色選抜制度の導入を知った時期について

- ◆ 実施初年度の北播学区において、保護者が中学校3年生の1学期までに知った割合は約79%で、他の学区の実施初年度より高い。

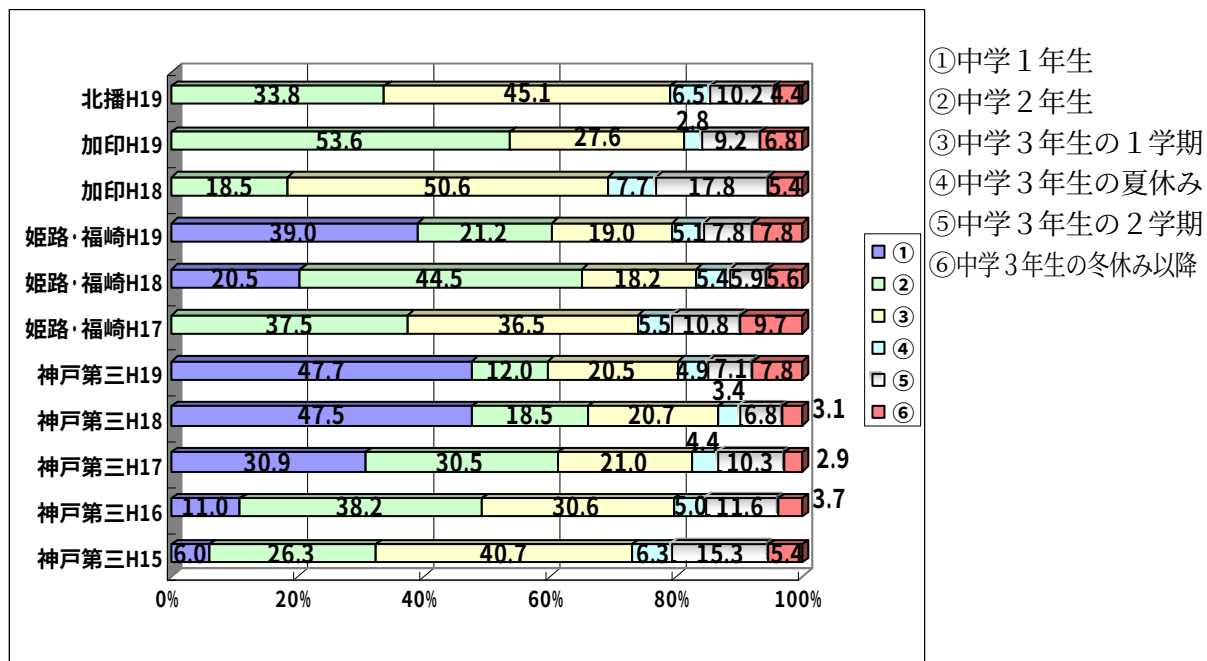
問 特色選抜となる事を初めて知ったのはいつ頃ですか。

【新入生回答】



※ 北播H19は北播学区平成19年度新入生をあらわす。北播：北播学区、加印：加印学区、姫路・福崎：姫路・福崎学区、神戸第三：神戸第三学区をあらわす。また、神戸第三学区は平成19年度よりアンケートを実施せず。

【新入生保護者回答】



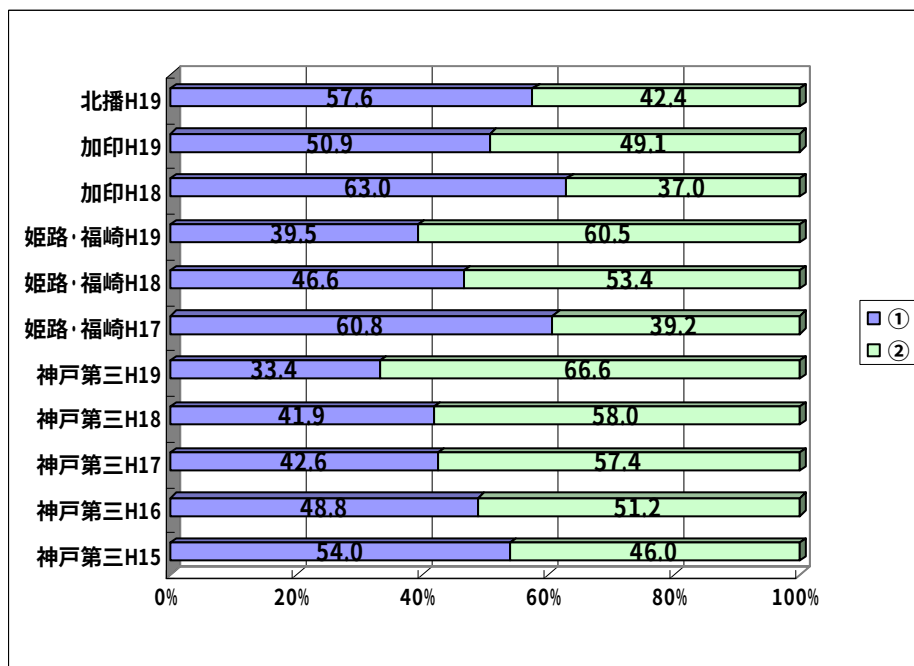
※ 加印H19の「②中学2年生 53.0%」は、中学1、2年生あわせた数である。

(5) 広報用パンフレットについて

- ◆ 北播学区では、他の学区に比べて、パンフレットを見た割合が多く広報活動の効果が現れている。パンフレットを見たことがあるものについては、神戸第三学区で約86%、姫路・福崎学区、加印学区で約84%、北播学区では約80%が内容を理解できたと回答している。

問 県教育委員会が作成した「新しい選抜制度（特色選抜・複数志願選抜）」のパンフレットを見たことがありますか。

【新入生回答】

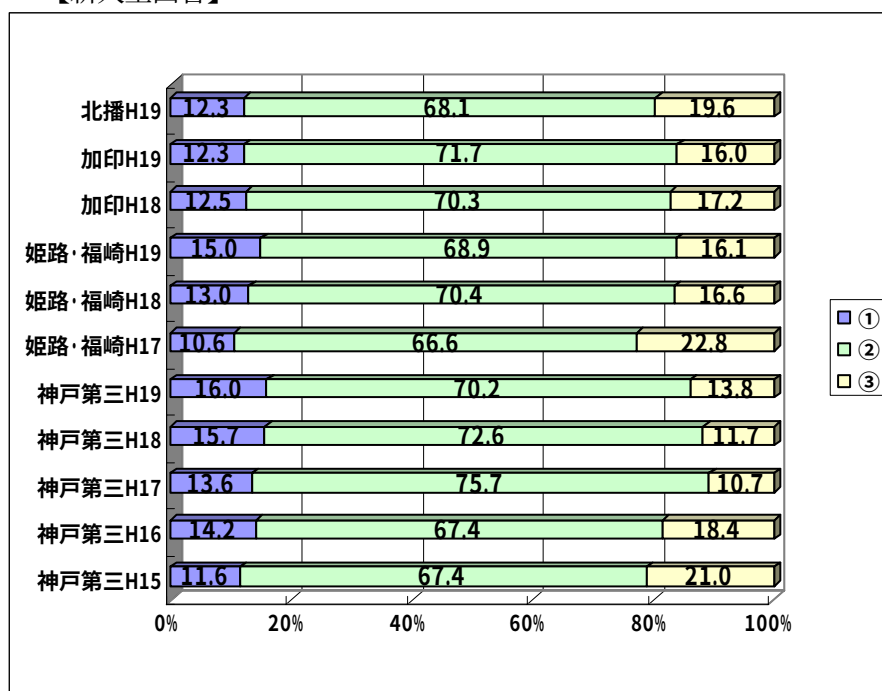


- ①ある
②ない

※ 北播H19は北播学区平成19年度新入生をあらわす。北播：北播学区、加印：加印学区、姫路・福崎：姫路・福崎学区、神戸第三：神戸第三学区をあらわす。

問 「新しい選抜制度（特色選抜・複数志願選抜）」のパンフレットを見たことがある人について、内容が理解できましたか。

【新入生回答】



- ①よく理解できた
②だいたい理解できた
③あまり理解できなかった

5 志望動向の変化について

a 神戸第三学区

問 生徒の志望の動向に、平成18年度と比べて変化がありましたか

【中学校回答】

- ・専門学科への出願が減少した。
- ・総合学科の希望者が少なかった。
- ・私学専願で進学する生徒が多くなった。

b 姫路・福崎学区

問 生徒の志望の動向に、平成18年度と比べて変化がありましたか

【中学校回答】

- ・専門学科への志願が少し減少した。
- ・行きたい高校に挑戦しようとする生徒が増えた。
- ・前年度志願者数が少なかった高校の志願者数が増加し、志願者が多かった高校の志願者が減少した。

c 加印学区

問 生徒の志望の動向に、平成18年度と比べて変化がありましたか

【中学校回答】

- ・志願変更が少なくなった。
- ・第1志望校だけでなく第2志望も志願する生徒が増えた。
- ・第2志望校が書けることにより、チャレンジ型の志願が増えた。

d 北播学区

問 生徒の志望の動向に、平成18年度（単独選抜最終年度）と比べて変化がありましたか

【中学校回答】

- ・志願変更が減少した。
- ・普通科を志望するものが増加した。
- ・専門学科への志願が減少した。
- ・私学受験者が増加した。
- ・総合学科の志望者が増加した。

6 自由意見

a 神戸第三学区

問 その他本年度の複数志願選抜及び特色選抜についての感想があればお書き下さい。

【中学校回答】

①制度を評価する意見

- ・制度の趣旨は生かされている。
- ・複数志願選抜については、定着してきた。

②制度の改善を求める意見

- ・特色選抜の希望者が高校によっては減少している。高校の求める生徒像を再度明確にして欲しい。
- ・第1志望校、第2志望校の組み合わせが固定化してきている。
- ・第1志望加算点の検証をして欲しい。
- ・合格発表の方法を工夫して欲しい。

【保護者回答】

①制度を評価する意見

- ・特色選抜は素晴らしい制度であると思う。目的のある学習ができることに感謝している。
- ・第2志望で合格し入学したが、楽しんで学校に通っており良かったと思う。
- ・公立だけを志望する者にとっては、複数志願できるのはありがたいことだと思う。

②制度の改善を求める意見

- ・複数志願選抜については賛成だが、合格発表の方法について検討して欲しい。
- ・特色選抜で入学してきた生徒には、1年生から特色ある教育課程を用意して欲しい。
- ・単位制の学校や総合学科の学校も複数志願選抜の対象校に含めることを検討して欲しい。

③その他

- ・特色選抜に関する内容がわかりにくかった。
- ・一部の学校の倍率が高すぎる

b 姫路・福崎学区

問 その他本年度の複数志願選抜及び特色選抜についての感想があればお書き下さい。

【中学校回答】

①制度を評価する意見

- ・公立高等学校の志願者にとっては、複数志願制度がセーフティーネットになっていると感じる。
- ・複数志願制度を利用して、行きたい学校を志願する傾向が強くなった。
- ・特色選抜は生徒にとってわかりやすい。

②制度の改善を求める意見

- ・特色選抜について、求められる能力や適性の基準を具体的に示して欲しい。
- ・複数志願選抜実施校どうしの志願変更ができるようにして欲しい。
- ・年度により高校別の志願者数の変動が大きい。

【保護者回答】

①制度を評価する意見

- ・子どもは第2志望の合格であったが、結果的には第2志望のほうが子どもにあっていているように思った。この選抜制度で良かった。
- ・2校志願できることから安心感があり、心の余裕ができた。
- ・第1志望校に合格できなかったが、第2志望校に入学できてありがたいと思った。
- ・入試の選択肢が広がったことが良い点である。

②制度の改善を求める意見

- ・合格者発表の方法を工夫して欲しい。
- ・成績の上位の者が有利な制度に感じる。
- ・年によって各校の倍率に差があるので、受検校を決めにくい。

③その他

- ・第2志望校をどこにすればいいか悩んだ。

c 加印学区

問 その他本年度の複数志願選抜及び特色選抜についての感想があればお書き下さい。

【中学校回答】

①制度を評価する意見

- ・制度実施2年目で、生徒、保護者への説明をスムーズに行うことができた。
- ・生徒の選択の幅が広がった。

②制度の改善を求める意見

- ・複数志願の制度が定着すれば、普通科に希望者が集中する傾向となるのではないかな。
- ・特色選抜において、各校が求める生徒像を具体的に示して欲しい。
- ・選択の幅が広がったことはいいが、逆に志望校を決定するのに迷いが出ている。

【保護者回答】

①制度を評価する意見

- ・第2志望まで決められて良かった。
- ・公立高等学校の選択肢が増えた。
- ・もし第1志望校がだめでも第2志望校に合格できるというチャンスをもたえ、安心感が持てた。

②制度の改善を求める意見

- ・複数志願選抜実施校に志願変更をした場合に加算点なくなるため、志願変更がしにくい。
- ・特色選抜についてもっと詳しい説明が欲しい。
- ・成績の優秀な生徒にとって有利な制度ではないかな。

③その他

- ・推薦入試や特色選抜で多くの生徒が合格したので、3月までモチベーションを保つのが大変だった。

d 北播学区

問 その他本年度の複数志願選抜及び特色選抜についての感想があればお書き下さい。

【中学校回答】

①制度を評価する意見

- ・初年度で手探りの状況であったが、最終的に生徒・保護者と話し合いを重ね、納得のいく進路選択ができた。
- ・制度改革の方向は間違っていないと思う。
- ・最初はとまどいがあったが、充実と定着に向け一層努力したい。

②制度の改善を求める意見

- ・普通科志向が高まり、専門学科に影響が出ている。
- ・合格発表の方法を工夫して欲しい。
- ・特色選抜について、高校から明確な説明が欲しい。
- ・加算点が適切かどうか検証して欲しい。

【保護者回答】

①制度を評価する意見

- ・複数志願選抜のおかげで、第1志望に合格できなくても第2志望に合格できる可能性があるため、県立高校へ合格しやすくなった。
- ・2校志望できることで、受検生のプレッシャーが小さくなったと思う。
- ・特色選抜の学校が増えることは良いことだと思う。
- ・受検生にとってチャンスが増え、学校も定員を確保できる良い制度だと思う。

②制度の改善を求める意見

- ・複数志願選抜は普通科のみに限定された制度のため、専門学科へ出願しにくくなった。
- ・交通が不便な所に居住しているため、通学方法が限られ、学校を選ぶことが難しい。
- ・第1志望の加算点35点について検証して欲しい。
- ・複数志願選抜対象校に専門学科を入れて欲しい。

③その他

- ・第2志望校をどの高校にするか悩んだ。